

取扱説明書
OPERATOR'S MANUAL

The next generation beatmania deluxe version
beatmania IIDX™

© 1999 KONAMI All rights reserved.

The next generation machine

ビートマニアツー ディーエックス





警告

本機を安全に正しく使用していただくために、使用前に必ず本書をお読みいただき、十分に理解してください。
本書は、お読みになった後、いつでも使用できるように必ず所定の場所に保管してください。

PN.0000058784 GQ863(第1版)

コナミ株式会社

はじめに

本書は、弊社（コナミ）オリジナル製品「beatmaniaⅡＤＸ」の設置からメンテナンスまで、取り扱いに関する情報を詳しく解説したものです。
安全に正しく運用していただくため、本書をよくお読みになってください。

万一、異常が発生した場合は、技術者以外の方は、内部システムには絶対に手を触れず、裏表紙に記載されたお近くのコナミサービス株式会社サービスセンターまでご連絡ください。
本書は、電気的及び機械的知識、特にIC、CRT、ソレノイド、モーターなどの専門知識を有する技術者の方を対象として書かれた取扱説明書です。

謹　告

「beatmaniaⅡ™ＤＸ」は弊社（コナミ）のオリジナル商品であり著作権、工業所有権、その他の権利はコナミ株式会社が所有しております。
beatmaniaⅡ™ and KONAMI® are trademarks of KONAMI CO.,Ltd.

●本製品の本体仕様およびソフト内容は、改良のため、将来予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

●本製品のゲーム内容および主要な機構、意匠などは著作権法、工業所有権法により保護されています。

●本書の記載内容の一部または全部を、無断転載または複写することはかたくお断りします。

安全上のご注意

安全にお使いいただくため、お守りいただきたいことが書いてあります。必ずお読みください。

この説明書では、次のような絵表示を使用しています。
表示と意味をよくご理解の上、お読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性または物的損害のみが発生すると想定される内容を示しています。

設置するとき

⚠警告

本製品の設置、移動、運搬については、必ずお近くのコナミサービス株式会社サービスセンターにご相談ください。

▶ 専門の業者以外が設置、移動、運搬を行いますと、人にケガをさせたり、機械が損壊する原因となります。

本製品は屋内用ゲーム機です。屋外には絶対に設置しないでください。また屋内でも、次のような場所には設置しないでください。

▶ 故障、事故の原因となります。
- 雨漏り、または湿気により結露する場所
- 直射日光のあたる場所や暖房器具の近くなど、温度の高い場所
- エアコンのそばなど、温度変化が激しい場所
- スポットライトなど、強い光が前面に当たる場所
- ほこりの多い場所
- 振動の激しい場所
- 傾斜面、不安定な床面
- 危険物の近く
- 非常口や消防設備の周辺
- 使用周囲温度１０～３０℃、湿度３０～７０％の範囲をこえるところ

設置時には、アジャスターは必ず全て着地させてください。

▶ 着地させないと本体が移動して事故や部品破損の原因となります。

本製品の近くに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または重いものを置かないでください。

▶ 水がこぼれたり落下して、感電や故障の原因となります。

電源コードの上に重たいものをのせないでください。

▶ コードに傷がついて、火災、感電の原因となります。

電源コードを抜くときは、コードを引っ張らず、必ず先端のプラグを持って抜いてください。

▶ コードを引っ張るとコードが傷ついて、火災、感電の原因となります。

⚠注意

必ずAC単相100V（90～110Vの範囲内）で30A以上の屋内配線をご使用ください。延長コードを使用する場合、定格15A以上の電源コードをご使用ください。

▶ 規定以外の場合、機械の故障や火災、感電の原因となります。

必ずアースをおとりください。

▶ コンセント形状の違いにより電源３Ｐプラグが使用できない場合には、付属の3P-2P変換プラグを使用し、必ずアースを接続してください。

▶ 正しく接地されていませんと、感電や思わぬ動作不良を引き起こす場合があります。

タコ足配線はしないでください。また電源コードを束ねないでください。

▶ 過負荷による発熱、火災の原因となります。

ラジオ・テレビなどの近くに設置しないでください。

▶ 受信障害を与えることがあります。

運用するとき

⚠警告

本製品は日本国内でのみご使用ください。

▶ 海外では電源仕様が異なり、火災や事故、故障の原因となります。

本製品の異常や次のような事態が生じた場合、直ちに電源を切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いて、最寄りのコナミサービス株式会社サービスセンターに連絡してください。

▶ 異常な状態のままでのご使用は、火災や感電、破損の原因となります。

・電源コードや差し込みプラグが擦り切れたり、損傷した場合

・製品内部に液体をこぼした場合

・雨または過度の湿気の中にさらした場合

・製品内部の部品を落としたり、損傷した場合

・修理や点検が必要と考えられる場合

ご自身で修理しないでください。

▶ 火災や異常動作の原因となります。

⚠注意

濡れた手で差し込みプラグの抜き差しはしないでください。

▶ 感電の原因となります。

電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、束ねたり、挟み込んだり、加熱したりしないでください。

▶ コードが破損して、火災、感電の原因となります。

DVDプレーヤーの設定はいじらないでください。

▶ ゲームが正常に動作しなくなる場合があります。

プロジェクタのランプの交換時期が近づくと、プロジェクタに「ランプの交換時期が近づいています。」という表示が電源投入直後に現れます。
この表示に気づかずにそのまま稼働させていると、画面の輝度が突然落ちることがありますのでご注意ください。

電源のON／OFFをくり返さないでください。5秒以上電源をOFFにしてからONにしてください。
▶ 内部に使用している電気部品の動作に支障をきたす原因となります。

点検と清掃のとき

⚠警告

点検と清掃をする際は、必ず本体の電源を切ってから行ってください。
▶ 感電する恐れがあります。

点検と清掃等でスポットライトを触る際は、本体の電源を切ってから十分に時間を置いて、ランプが冷えていることを確認してから作業を行ってください。
▶ 火傷をする恐れがあります。

消耗品は必ず規定されたものを使用してください。
▶ 正しく動作しない場合や、火災、感電の原因となります。

分解、改造、変造はしないでください。
▶ 火災、感電の原因となります。

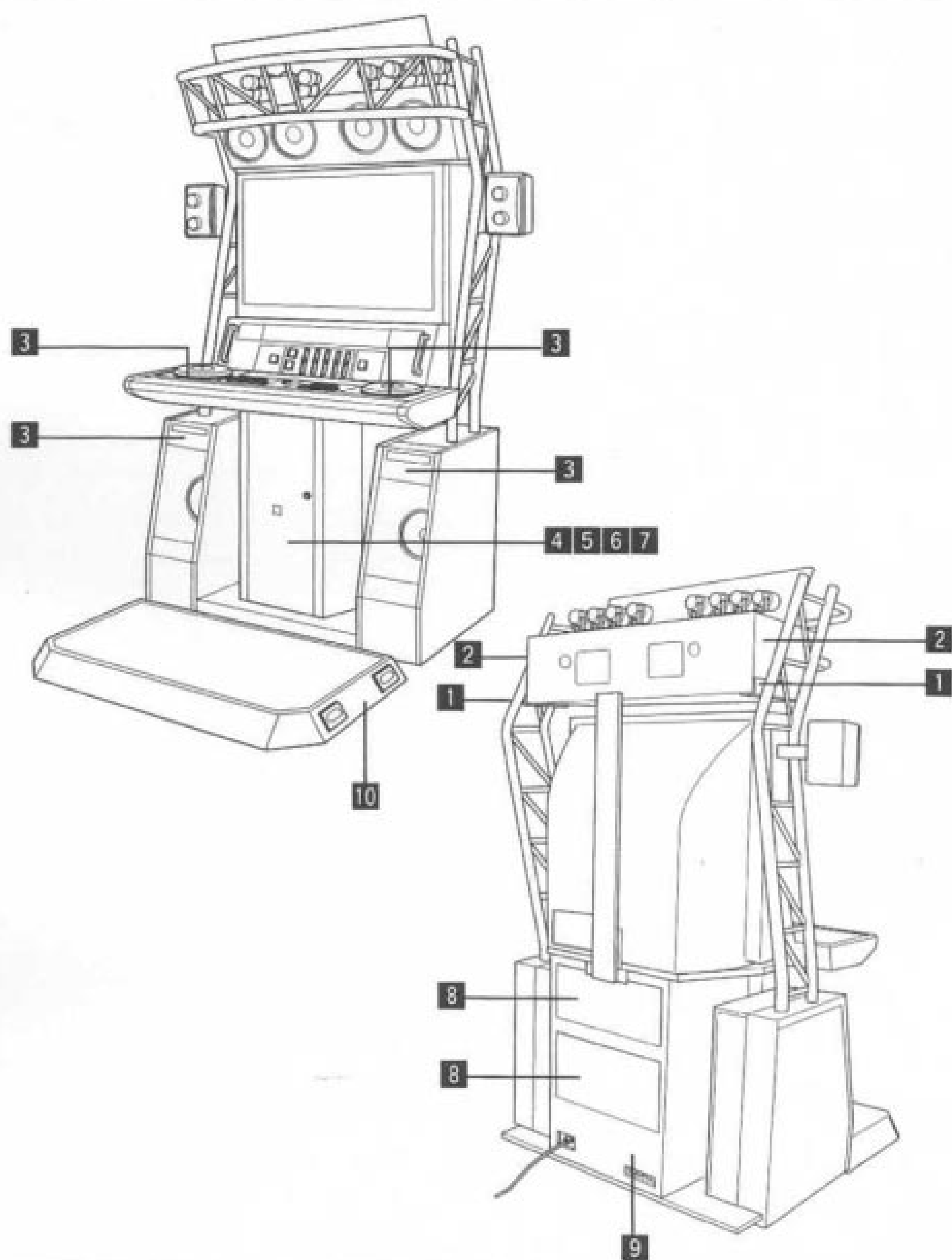
付属のCD-ROM/VIDEO-CDに関して

⚠注意

付属のCD-ROM/VIDEO-CDは、本製品専用のものです。他のゲーム機、CD-ROMプレーヤー/DVDプレーヤーなどには使用しないでください。
▶ 機器の故障、耳など身体に悪い影響を与える恐れがあります。

ディスクは両面とも指紋、汚れ、傷などつけないでください。
▶ 機器の故障の原因となります。

警告ラベルの貼付位置



1

⚠ 警告（けいこく）

パイプに乗ったり、ぶら下がったりしないでください。
又、ゲーム本体を揺すらないでください。
ケガの原因となります。

2

⚠ 警告（けいこく）

・ランプの交換の際には、必ず電源を切ってから行ってください。火傷や感電の原因となります。
・本体の移動、設置時にこのユニットを外す際は必ず2人以上で行ってください、ケガの原因となります。＊重量：35kg

3

⚠ 警告（けいこく）

蛍光灯の交換の際には、必ず電源を切ってから行ってください。ケガや感電の原因となります。

4

⚠ 警告（けいこく）

メンテナンスの際には、必ず電源を切ってから行ってください。感電の原因となります。

5



6

 感電注意

7

 高電圧注意

8

⚠ 警告



背面扉を開ける際は、必ず電源を切ってから行ってください。
感電の原因となります。

9

⚠ 注意（ちゅうい）

接続を行う場合には、必ず電源を切ってから行ってください。
機器の故障の原因となります。

10

⚠ 警告（けいこく）

・ステージの上には3人以上乗らないでください、ケガの原因となります。
・ステージの移動、設置は必ず2人以上で行ってください、ケガの原因となります。＊重量：40kg

目次

1 仕様 ……9
本体仕様 ……9
付属品 ……10

2 本体各部の名称 ……11
全体図 ……11
メンテナンス扉内部 ……12
コントロールパネル部 ……13
　エフェクト部 ……13
　キーボード部 ……13
背面図 ……14

3 本体の設置 ……15
プロジェクタの取り付け ……17
トップスピーカーユニットの取り付け ……19
　パイプの組立て ……19
　トップスピーカーとパイプの接続 ……20
　キャビネットユニットへの取り付け ……20
　サイドスピーカーの取り付け ……22
ステージユニットの取り付け ……23
電源の接続 ……24
CD-ROM、VIDEO-CDのセット ……25
　CD-ROMドライブのセット ……25
　DVDプレーヤーのセット ……26
再起動 ……27
コインシールの貼り付け ……27
通信機能 ……27

4 本体の移動 ……28
CD-ROM、VIDEO-CDの取り出し ……29
電源の取り外し ……29
ステージユニットの取り外し ……30

5 遊びかた ……31
ゲームの内容 ……31
ゲームのフロー ……31
インターネットランキング ……32
　受付方法 ……32

6 テストモードと各種設定 ……33
起動時テスト ……33
起動時テスト結果 ……33
　正常な場合 ……33
　異常な場合 ……33
テストモードでの動作確認と設定（マニュアルテスト） ……34
　マニュアルテストモードの起動方法 ……34
　マニュアルテストモードの終了方法 ……34
　メインメニュー ……35
　モニターチェック（MONITOR CHECK） ……35
　I/Oチェック（I/O CHECK） ……36
　サウンドチェック（SOUND CHECK） ……37
　DVDチェック（DVD CHECK） ……37
　HDDチェック（HDD CHECK） ……37
　ゲーム設定（GAME SETTING） ……38
　内蔵時計設定（TIME SETTING） ……38
　バックアップデータの初期化（BACKUP RAM CLEAR） ……38
ゲームの各種設定（GAME SETTING） ……39
　1.フリープレー設定（FREE PLAY） ……39
　2.クレジット設定（CREDIT） ……39
　3.デモサウンド音量の設定（DEMO VOLUME） ……39
　4.難易度（DIFFICULTY） ……40
　5.得点表示（DISPLAY SCORE） ……40
　6.ハイスコアバックアップの有無（HI-SCORE BACKUP） ……40
　7.レベル表示（DISPLAY LEVEL） ……40
　8.イベントモードの設定（EVENT MODE） ……40
　9.ステージ数の設定（STAGE） ……40

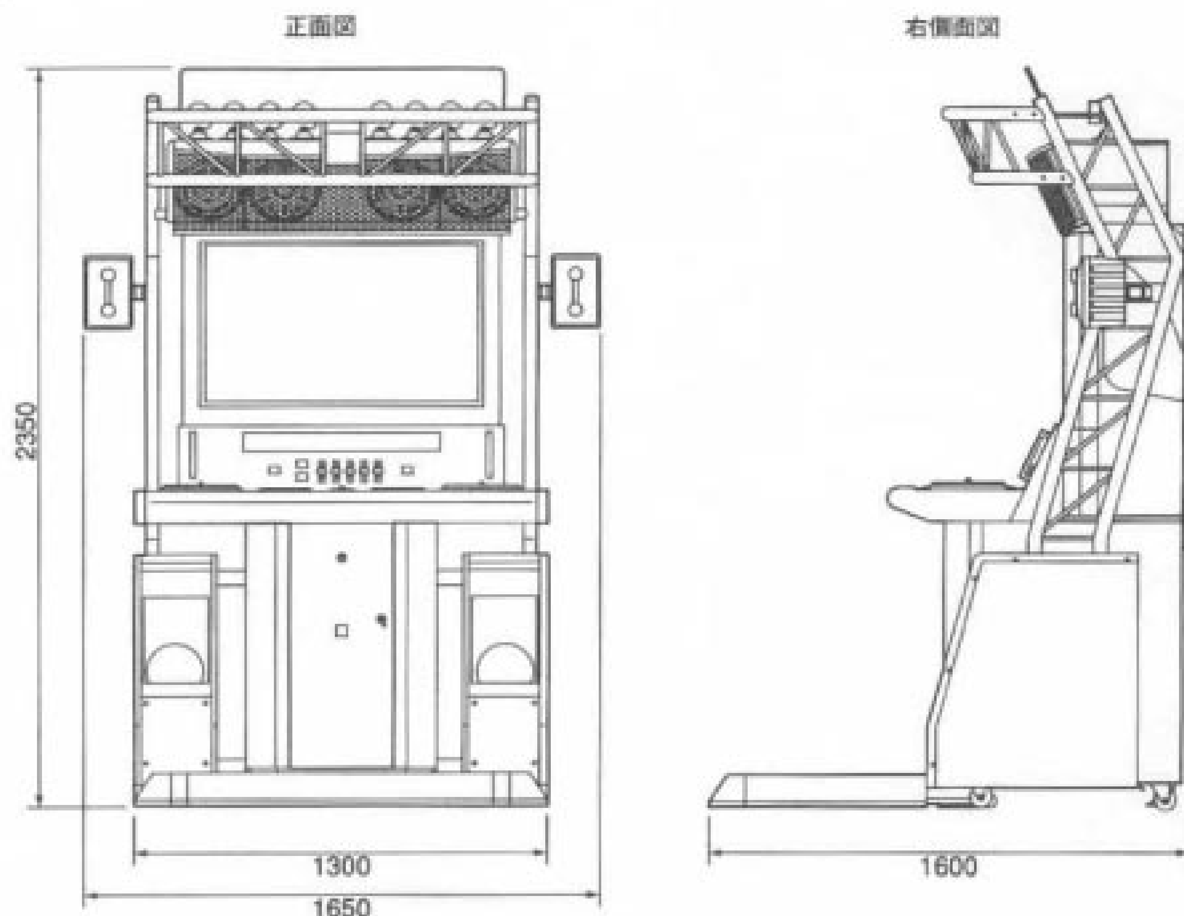
7 トラブル処理 ……41
主なトラブルとその原因・対処方法 ……41
エラーコードと処理 ……42

8 メンテナンス ……43
コントロールパネルの保守 ……43
　スイッチの交換 ……43
　センサーの交換 ……44
プロジェクタの保守 ……45
　スクリーンの手入れ ……45
　エアーフィルターの手入れ ……45
　ランプの交換 ……48
蛍光ランプ・ハロゲンランプの交換 ……49
　ハロゲンランプの交換 ……50
　コンパネ蛍光ランプ、グローランプの交換 ……51
　ウーファースピーカー蛍光ランプ、グローランプの交換 ……52
コインセレクターの交換 ……53
コインボックスの取り出し ……53
ブレーカーの復帰 ……54
プロジェクタの調整 ……55
　映像調整 ……55
　画面調整 ……56
オーディオアンプの調整 ……56
　音量調整 ……56
清掃について ……57
ステージユニットの清掃について ……57

9 分解図 ……58
CABINET UNIT ASSY（1） ……58
CABINET UNIT ASSY（2） ……60
DOOR CABINET ASSY ……62
BOX,PCB ASSY（1） ……64
BOX,PCB ASSY（2） ……66
PROJECTOR ASSY ……68
FADER ASSY ……70
COIN SELECTOR ASSY ……72
CONTROL PANEL UNIT（1） ……74
CONTROL PANEL UNIT（2） ……76
CONTROL PANEL UNIT（3） ……78
BASS SPEAKER（R）ASSY ……80
BASS SPEAKER（L）ASSY ……82
TOP UNIT ASSY ……84
STAGE UNIT ASSY ……86
JOINT,SPEAKER ASSY ……88

10 束線図 ……89

1 仕様



本体仕様

- ●外形寸法 ……………………1,650mm（幅）×1,600mm（奥行）×2,350mm（高さ）
  （サイドスピーカー取り外し時：1,300mm(幅)×1,600mm(奥行)×2,350mm(高さ)）
- ●重量 ……………………………総重量　320kg
  ①キャビネットユニット：220kg
  ②トップスピーカーユニット：60kg
  ③ステージユニット：40kg
- ●電源 ……………………………単相AC100V（±10%）50/60Hz
- ●定格消費電力 ………………1,000W/1,350VA
- ●コインセレクター …………100円硬貨専用
- ●金庫容量 ……………………約3,000枚/100円硬貨（約30万円）
- ●モニター ……………………40インチワイドプロジェクタ
- ●使用条件 ……………………温度10～30℃　湿度30～70%（結露しないこと）

付属品

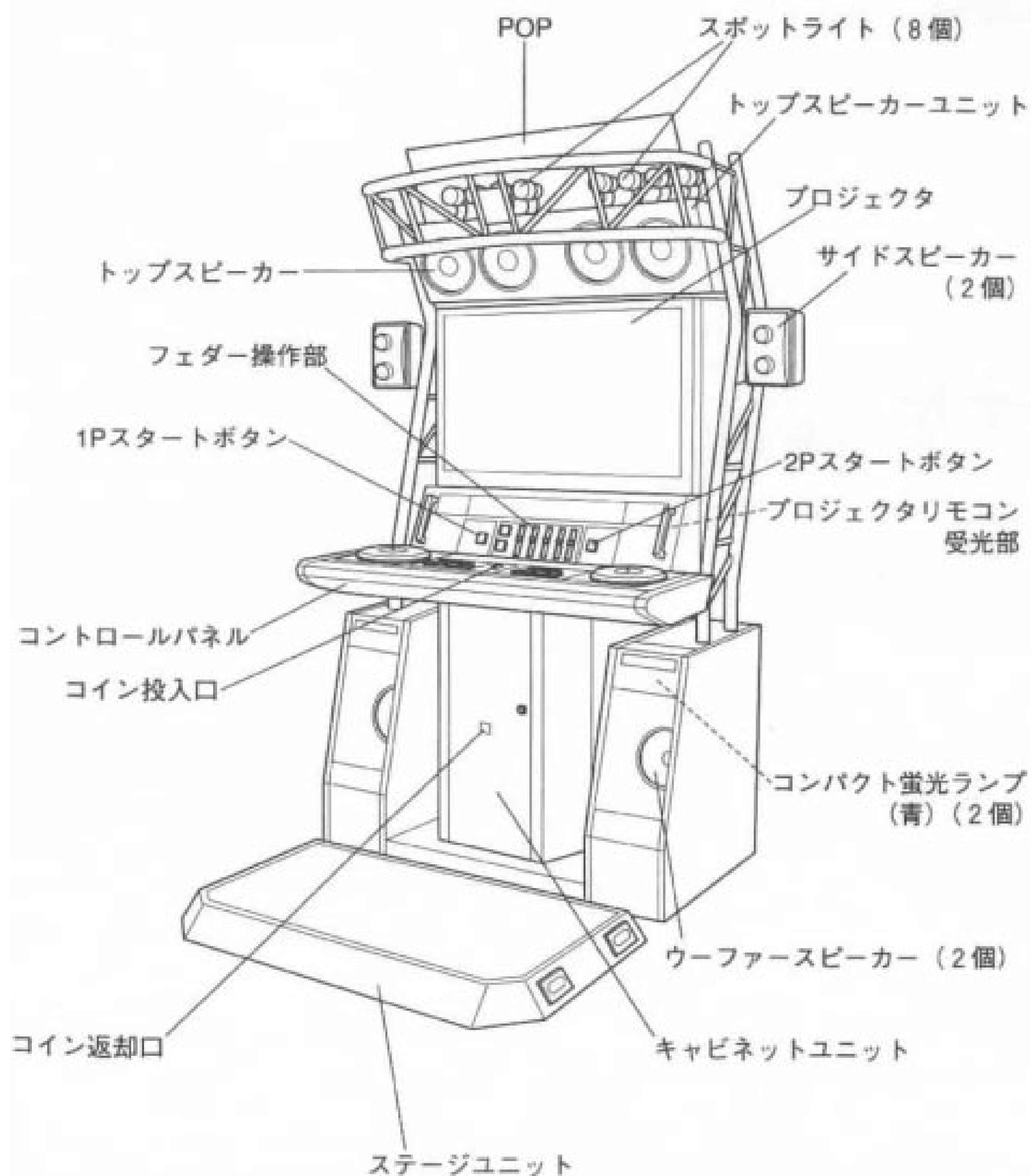
- ●取扱説明書 ……………………………………本書
- ●保証書 ……………………………………1
- ●CD-ROM ……………………………………2
- ●メンテナンス用鍵 ……………………………………2
- ●金庫用鍵（メンテナンス扉内部に在中） ……………………………………2
- ●AC電源コード ……………………………………1
- ●3P-2P変換プラグ ……………………………………1
- ●スピーカーコード ……………………………………2
- ●コインシール ……………………………………1
- ●プロジェクタ用リモコン ……………………………………1
- ●リモコン用電池（単四形） ……………………………………2
- ●六角レンチ（対辺2.5mm） ……………………………………1
- ●六角レンチ（対辺3mm） ……………………………………1
- ●六角レンチ（対辺4mm） ……………………………………1

▶▶ 注

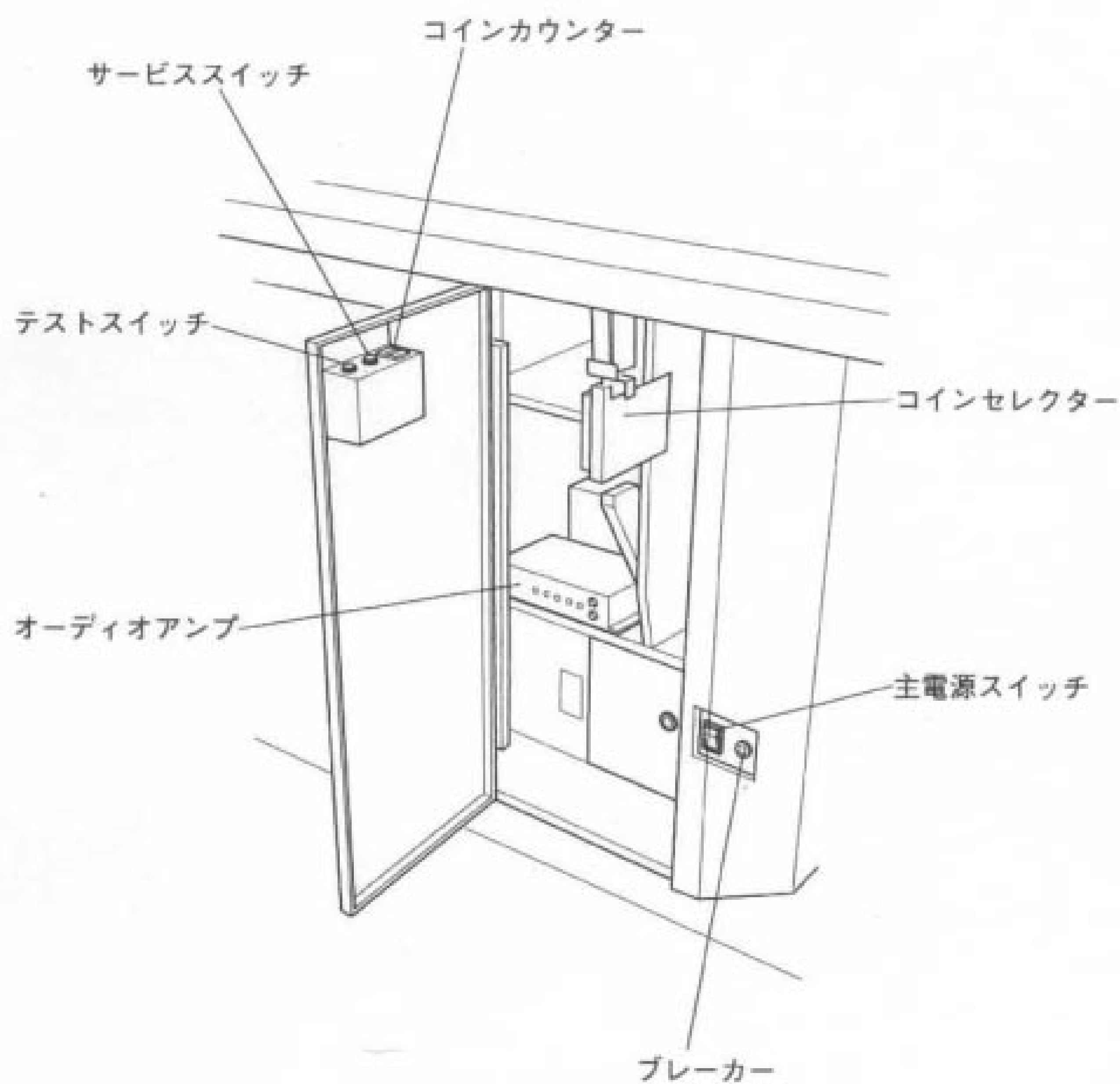
- 万一不足の品や、不良品などがありましたら、最寄りのコナミサービス株式会社サービスセンターまでご連絡ください。
- 本機の仕様は、性能の向上その他の理由により、予告なく変更する場合があります。

2 本体各部の名称

全体図

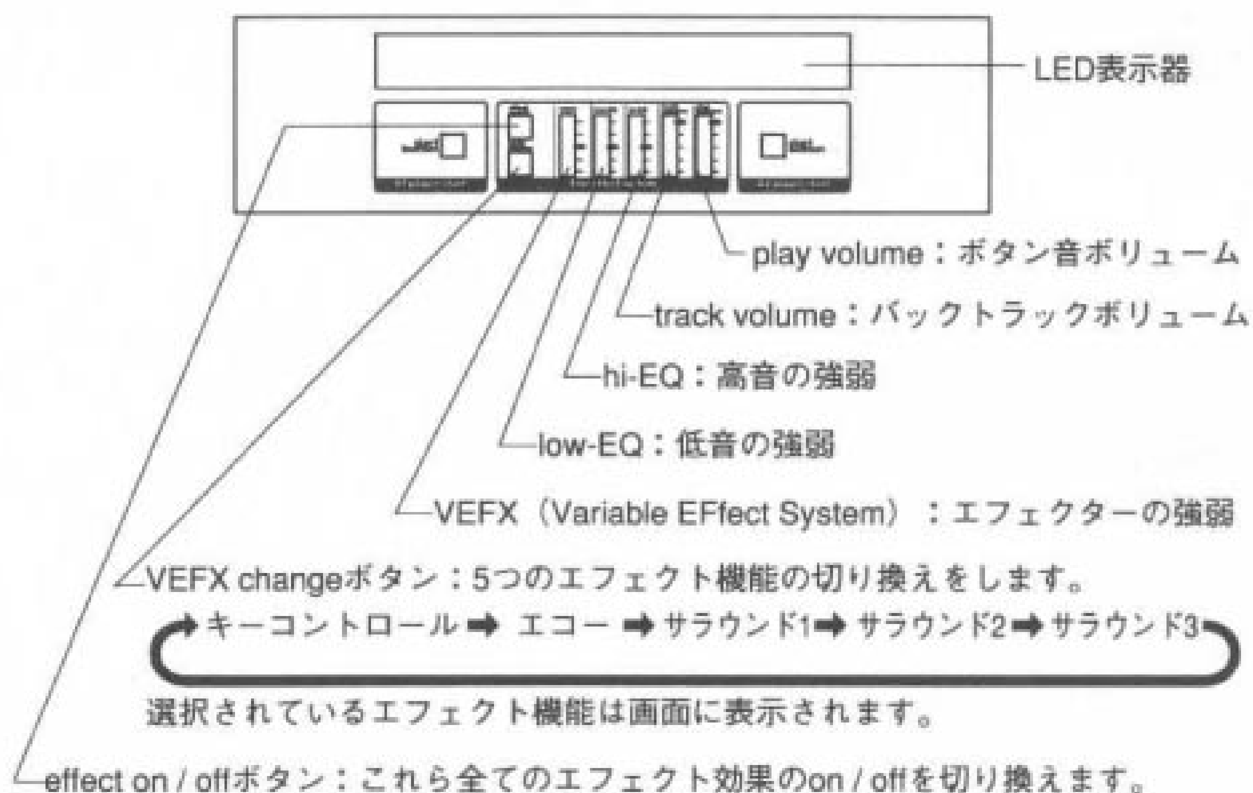


メンテナンス扉内部

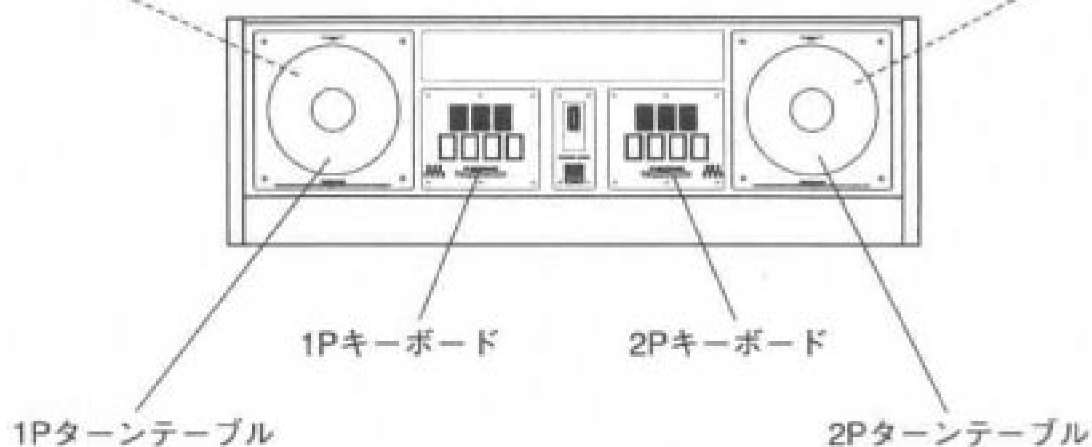

コインカウンター
サービススイッチ
テストスイッチ
コインセレクター
オーディオアンプ
主電源スイッチ
ブレーカー

コントロールパネル部

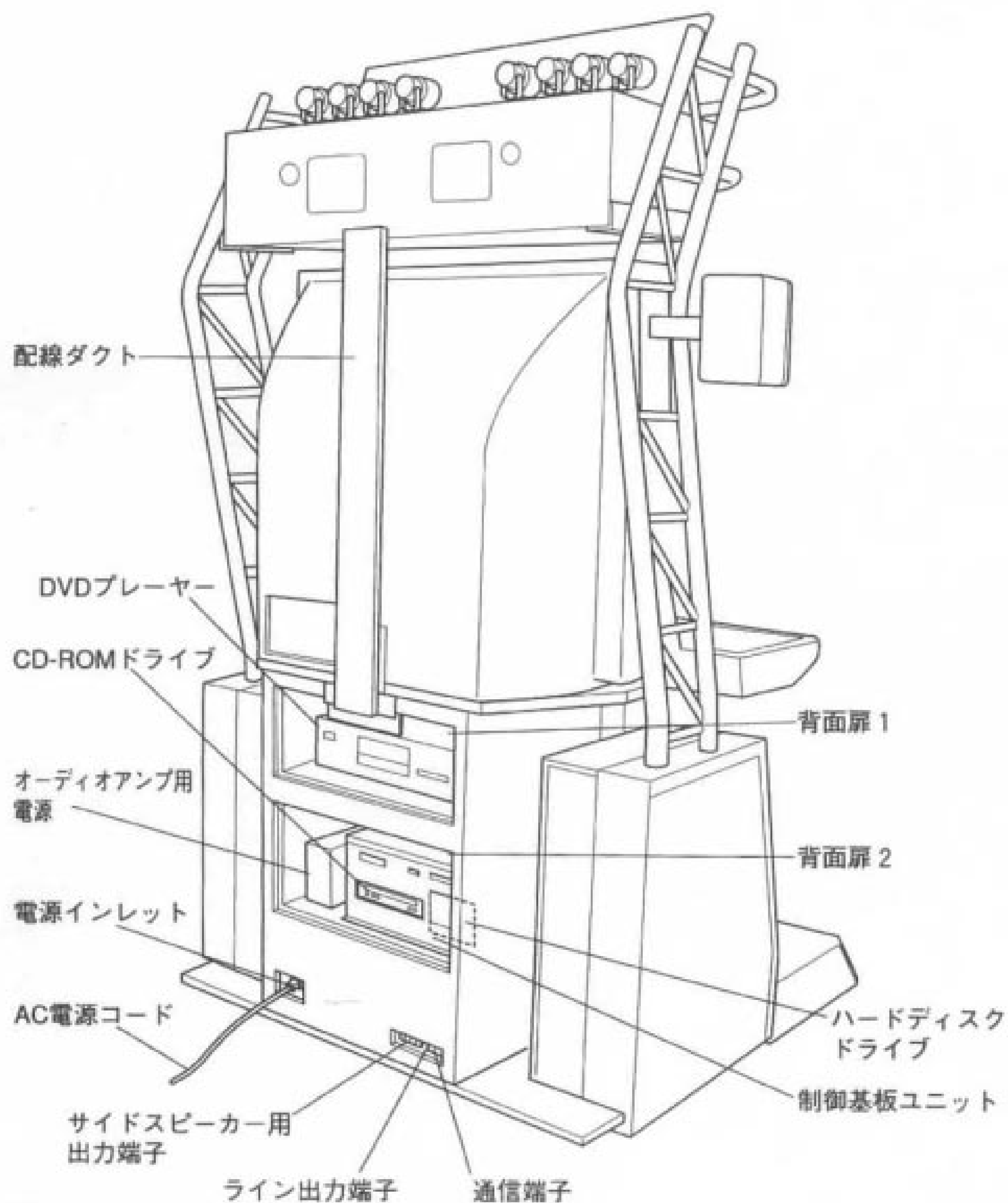
エフェクト部



キーボード部



背面図


配線ダクト
DVDプレーヤー
CD-ROMドライブ
オーディオアンプ用
電源
電源インレット
AC電源コード
サイドスピーカー用
出力端子
ライン出力端子
通信端子
背面扉 1
背面扉 2
ハードディスク
ドライブ
制御基板ユニット

3 本体の設置

> ⚠注意
> ◆本製品を運用するには，幅1.8m，奥行き2.5m，高さ2.5mのスペースが必要です。
> ◆本体の組立て・設置は、必ず２人以上で行ってください。
> ◆本製品の搬入出時の際に、搬入スペース・方法等により、プロジェクタを外す場合があります。
> その際には、[8.メンテナンス] の項の「プロジェクタの保守」を参照して、プロジェクタを取り外してから搬入出してください。

本製品を運営できる状態にするには、下記の順番に従って作業を行います。

1. プロジェクタの取り付け
2. トップスピーカーユニットの取り付け
3. ステージユニットの取り付け
4. 電源の接続
5. CD-ROM、VIDEO-CDのセット
6. 再起動
7. コインシールの貼り付け
8. 通信機能（通信を行う場合）

組立てに必要な道具

- プラスドライバー
- 六角レンチ（対辺2.5mm）
- 六角レンチ（対辺3mm）
- 六角レンチ（対辺4mm）
- メンテナンス用鍵（付属）

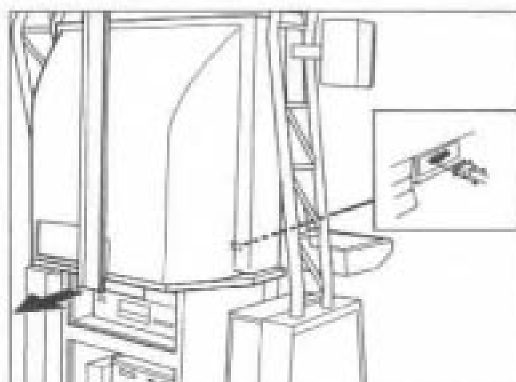
組立てに必要なネジ

ネジ種類	径×長さ	個数	使用箇所
トラスネジ	M4×15	8	キャビネットユニットへの取り付け1
	M4×20	6	キャビネットユニットへの取り付け2
	M4×25	4	
	M5×12	16	パイプ組立1
	M8×20	4	トップスピーカーとパイプの接続1
なべみがきWセムスネジ	M4×8	6	パイプ組立2
	M6×25	12	キャビネットユニットへの取り付け6
	M6×30	4	キャビネットユニットへの取り付け3
	M8×40	6	
六角穴付きネジ（黒色）	M5×8	4	サイドスピーカーの取り付け1
	M5×10	4	
タッピントラスネジ	D4×12	2	キャビネットユニットへの取り付け9
蝶ナット	M4	3	キャビネットユニットへの取り付け7
	M5	4	キャビネットユニットへの取り付け1
平座金	D5	4	サイドスピーカーの取り付け1
歯付座金	D4	3	キャビネットユニットへの取り付け7
	D5	2	

1 プロジェクタの取り付け

1. 背面扉１を外します。

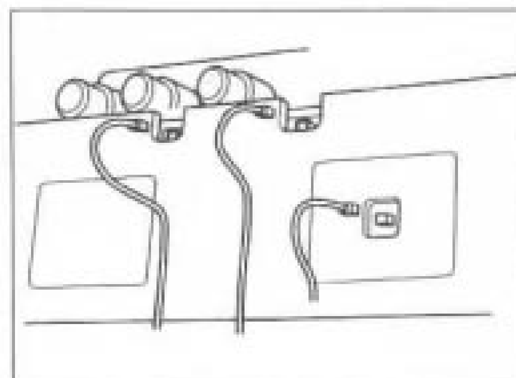
2. プロジェクタを本体に載せ、プロジェクタ固定板を15cm程度体奥側にずらせた状態で、プロジェクタ前面に付いているコネクターを取り付けます。



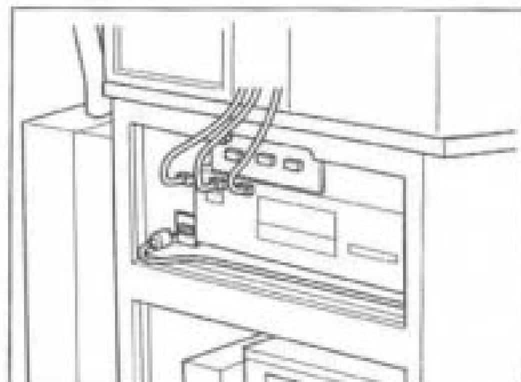
3. 背面扉１内部で、プロジェクタを載せている板を固定するノブ４個を取り付けます。



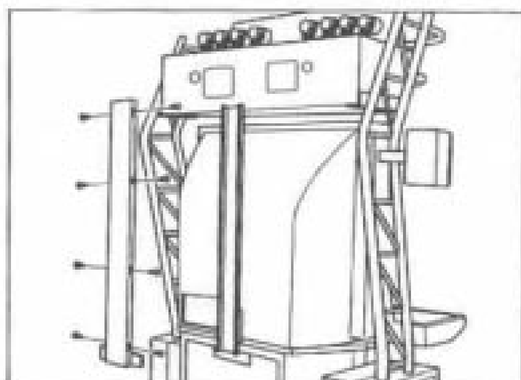
4. トップスピーカーユニットにコネクター（３ヶ）を取り付け、コーチングクリップで固定します。



5. 配線ダクトから筐体内部へ接続するコネクター（3ヶ）と電源コードを取り付けます。



6. 配線ダクトカバーと背面扉1，トップスピーカーユニットそれぞれをネジで取り付けます。

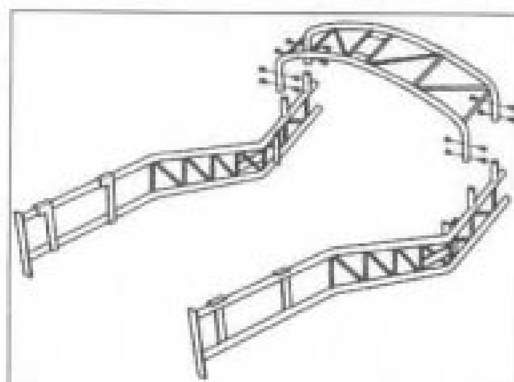


2　トップスピーカーユニットの取り付け

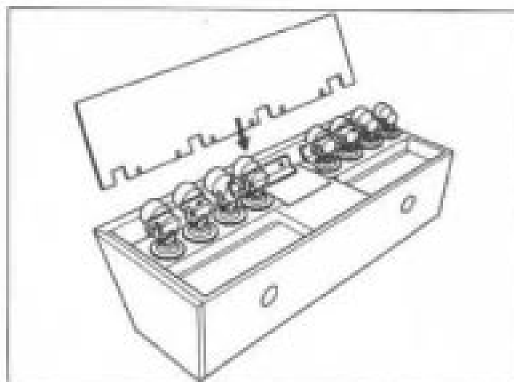
> **⚠注意**
>
> ◆トップスピーカーユニットは重量がありますので、取り付けの際は、必ず２人以上で作業してください。
>
> ◆スポットライトのランプに直接素手で触れないでください。汚れたまま点灯すると、ガラス球が劣化して破損や短寿命の原因となることがあります。きれいな手袋などを使用してください。
> 汚れた場合はアルコールなどを浸したきれいな布で拭きとってください。
>
> ◆トップスピーカーユニットは、スポットライト、ネオン管など振動や衝撃などに弱い部品が搭載されていますので、組立ての際は、十分取り扱いに注意してください。

パイプの組立て

1. ３本のパイプをジョイントします。
   トラスネジ　Ｍ５×１２…１６本
   （左右各８本）



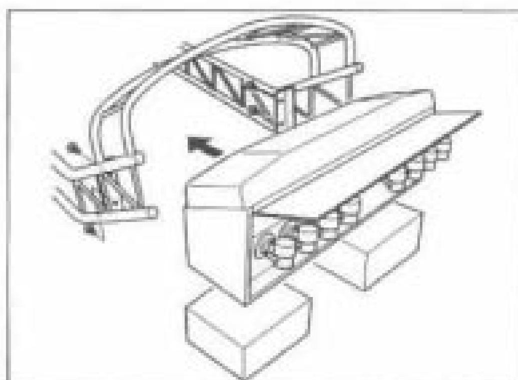
2. スピーカー上部にＰＯＰを取り付けます。
   ネジをゆるめ、ＰＯＰを挟み込んでからネジを締めます。
   なべみがきWセムスネジ
   Ｍ４×８…６本



トップスピーカーとパイプの接続

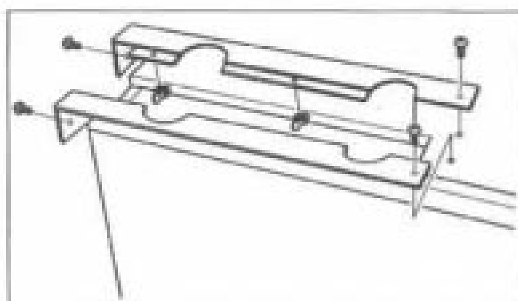
1. 組立てたパイプにトップスピーカーを固定し、トップスピーカーユニットを完成させます。

   その際、トップスピーカーを梱包していたクッションをスピーカーの下に敷くと、簡単に取り付けられます。
   トラスネジ　M８×２０…４本
   (左右各２本)



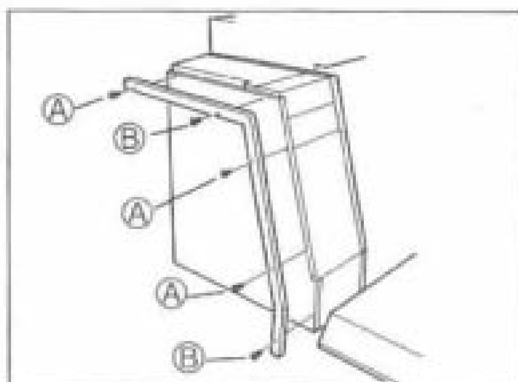
キャビネットユニットへの取り付け

1. ウーファースピーカーに付いているプレートを取り外します。
   トラスネジ　M４X１５…８本
   (左右各４本)
   蝶ナットM5…４個（左右各２個)

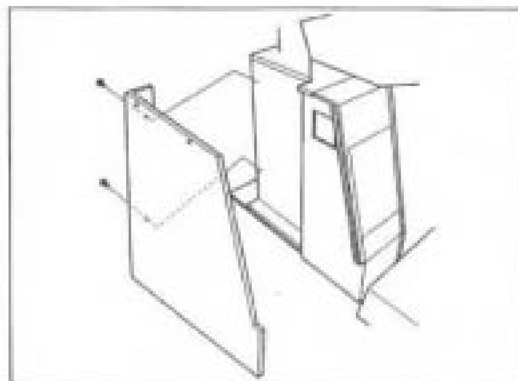


2. ウーファースピーカーに付いているフレームを取り外します。
   Ⓐトラスネジ　M４X２０…６本
   (左右各３本)

   Ⓑトラスネジ　M４X２５…４本
   (左右各２本)



3. ウーファースピーカーの側面板を取り外します。
   なべみがきWセムスネジ
   M６X３０…４本（左右各２本)

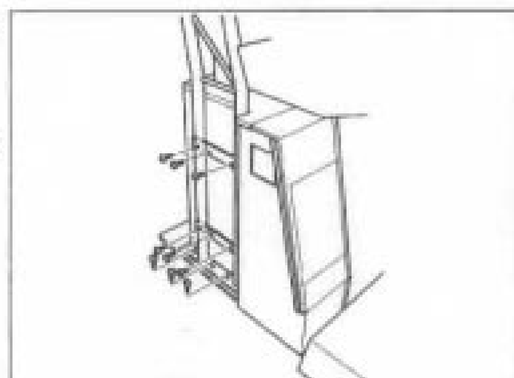


4. 両側とも、上記の取り外しを行います。

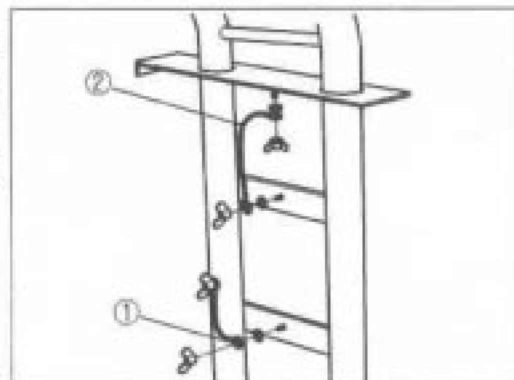
5. トップスピーカーユニットを2人で抱えてもち、キャビネットユニットの背面から、パイプをパイプ固定部へ差し込みます。



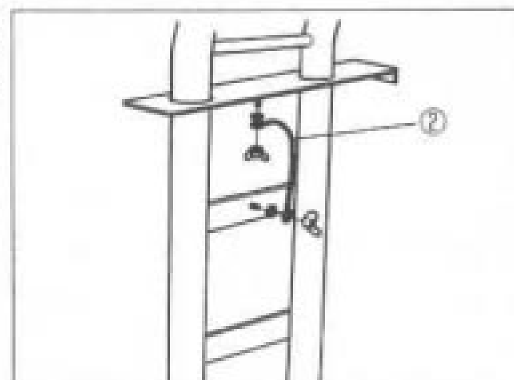
6. 付属のネジを使用し、パイプを固定します。
なべみがきWセムスネジ
M6X25…12本（左右各6本）
なべみがきWセムスネジ
M8X40…6本（左右各3本）



7. 筐体正面から向かって左側のウーファースピーカーについている束線の丸形端子①をパイプ部品のネジ部に歯付座金、丸形端子の順に通し、蝶ナットで固定してください。
蝶ナット　M4…1個
歯付座金　D4…1枚



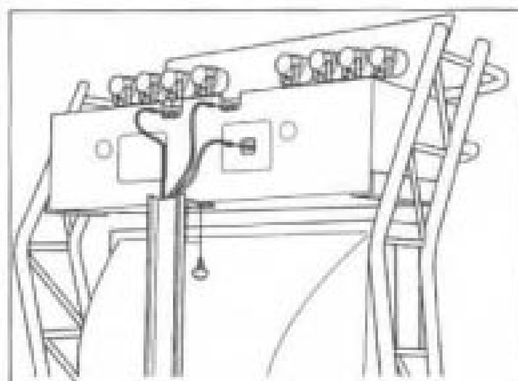
両側とも、付属の②の線材をパイプ部品のネジ部とプレートのネジ部へそれぞれ歯付座金、丸形端子の順に通し、蝶ナットで固定します。
蝶ナット　M4…2個（左右各1個）
歯付座金　D4…2枚（左右各1枚）
歯付座金　D5…2枚（左右各1枚）



8. 上記とは逆の手順で、側面板、フレームの順で取り付け、プレートを元に戻します。

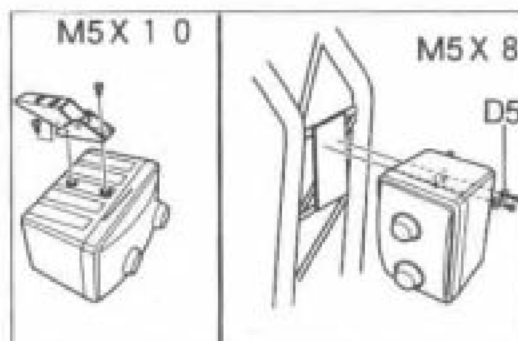
9. 配線ダクトとトップスピーカー部底面をネジで固定します。
タッピントラスネジ
D４×１２…２本

10. コネクタ（３ヶ所）を接続して，ハーネスをコーチングクリップで固定します



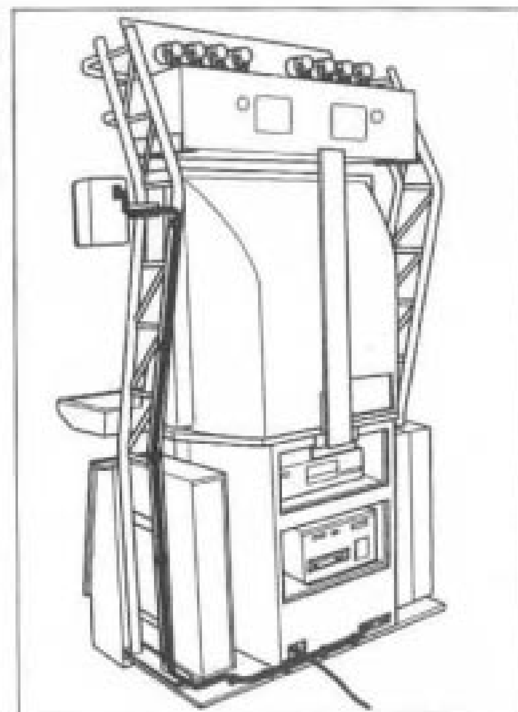
サイドスピーカーの取り付け

1. 箱形スピーカーをパイプ両サイドに固定します。
六角穴付きネジ（黒色）
M5X８…４本（左右各２本）
M5X１０…４本（左右各２本）
平座金
D5…４枚（左右２枚）



2. 固定ネジを緩めることにより、上下左右の向きを調整できます。
位置のセットが終わりましたら、固定ネジを締め付けてください。

3. 付属のスピーカーコードを使用し、スピーカーと背面端子のスピーカー出力端子を接続してください。また、スピーカーコードをコーチングクリップでとめてください。



3　ステージユニットの取り付け

⚠注意

◆ステージユニットは重量がありますので、取り付けの際は、必ず2人以上で作業してください。

◆ステージユニットを取り付けるときは、束線類を挟まないよう注意してください。

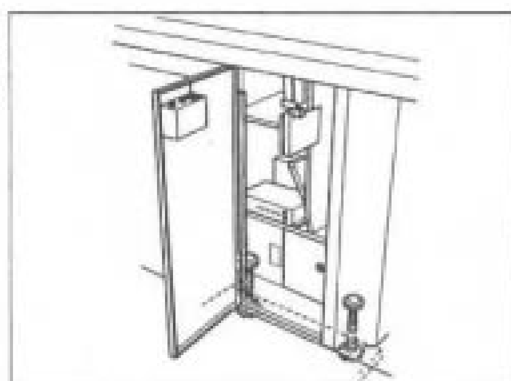
◆ステージユニットを取り付けた後は、段差など絶対に乗り越えないようにしてください。

◆ステージユニットを取り付けた後は、本体の移動は困難になりますので、あらかじめキャビネットの位置を決めてから作業してください。キャビネット背面はメンテナンスで使用しますので、人が作業できる空間を確保してください。

1. ステージユニットを、キャビネットの正面に配置し、束線を接続します。
2. ステージユニットを、キャビネットの床下へ押し込みます。



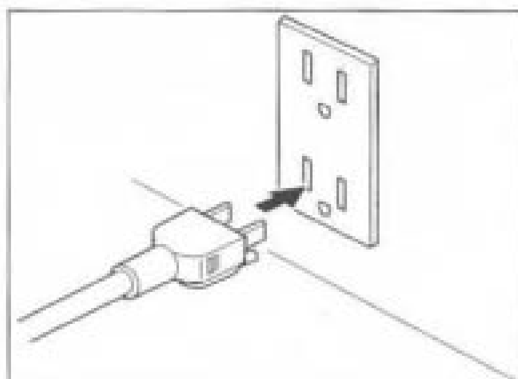
3. メンテナンス扉をあけ、ステージユニット固定兼用のアジャスタのノブ（2箇所）を回して、しっかりと固定してください。



4　電源の接続

> **⚠警告**
> **◆AC電源コードは、必ず付属のものを使用してください。**
> **◆電源コードの3Pプラグによるアース接続ができないときは、付属の3P-2P変換プラグを使用し、必ずアースを接続してください。正しくアースが接続されていませんと、感電や思わぬ動作不良を引き起こす場合があります。**
> **◆タコ足配線はしないでください。専用のコンセントから直接電源をとりください。**

1. 付属のＡＣ電源コードを3P用コンセントへ接続してください。



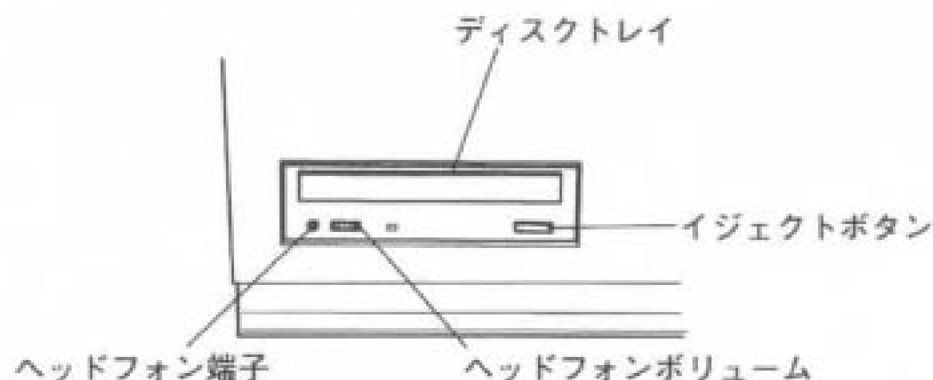
2. 2Pコンセントの場合には、付属の3P-2P変換プラグを使用してください。
   変換プラグを使用した場合にも、アースをおとりください。

5　CD-ROM、VIDEO-CDのセット

> **⚠注意**
> ◆CD-ROMとVIDEO-CDの２枚でセットです。それぞれを正しくセットしてください。
> ◆CD-ROMドライブやDVDプレーヤーの内部に指や異物をいれないでください。
> ◆本製品専用のCD-ROM、VIDEO-CD以外のものを読み込ませないでください。
> ◆ヘッドフォン端子を使用しないでください。

beatmaniaⅡＤＸ［プログラム　CD-ROM］ をCD-ROMドライブにセットしてください。
beatmaniaⅡＤＸ［ビデオ　VIDEO-CD］ をDVDプレーヤーにセットしてください。

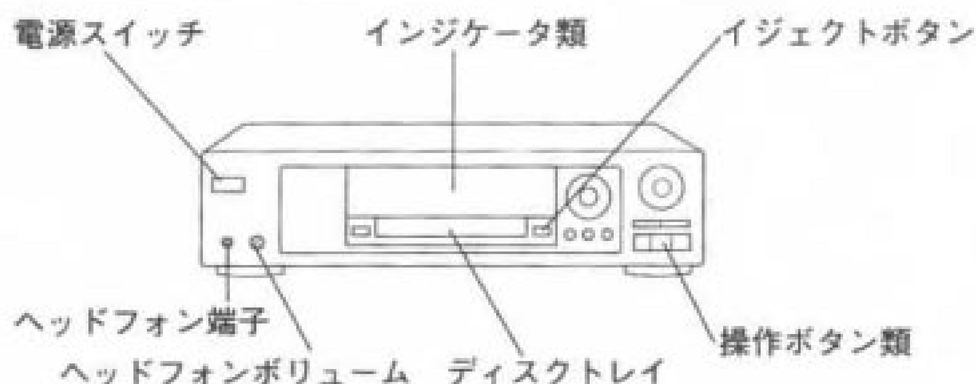
CD-ROMドライブのセット



・**ディスクトレイ**	ディスクの挿入、排出口です。 イジェクトボタンを押すとトレイが開きます。
・**イジェクトボタン**	このボタンを押すとトレイが開閉します。
・**ヘッドフォン端子**	本製品では使用しません。使用しないでください。
・**ヘッドフォンボリューム**	本製品では使用しません。使用しないでください。

1. 本体電源を入れてください。
2. イジェクトボタンを押して、ディスクトレイを開きます。
3. 付属の専用CD-ROMのラベル面を上にして、トレイにセットします。
4. トレイを軽く押すか、再度イジェクトボタンを押してトレイを閉じます。
5. ディスクを取り出す場合
   電源が入っている状態で、イジェクトボタンを押し、完全にトレイを引き出したあとディスクを取り出してください。
   データの読み出し中などはディスクを取り出すことはできません。

DVDプレーヤーのセット



・ディスクトレイ	ディスクの挿入、排出口です。 イジェクトボタンを押すとトレイが開きます。
・イジェクトボタン	このボタンを押すとトレイが開閉します。
・電源スイッチ	本製品では使用しません。使用しないでください。
・ヘッドフォン端子	本製品では使用しません。使用しないでください。
・ヘッドフォンボリューム	本製品では使用しません。使用しないでください。
・操作ボタン類	本製品では使用しません。使用しないでください。
・インジケータ類	本製品では使用しません。使用しないでください。

1. 本体電源を入れてください。
2. イジェクトボタンを押して、ディスクトレイを開きます。
3. 付属の専用VIDEO-CDのラベル面を上にして、トレイにセットします。
4. トレイを軽く押すか、再度イジェクトボタンを押してトレイを閉じます。
5. ディスクを取り出す場合
   電源が入っている状態で、イジェクトボタンを押し、完全にトレイを引き出したあとディスクを取り出してください。
   データの読み出し中などはディスクを取り出すことはできません。

⚠注意

◆搭載されているDVDプレーヤーのモデルが、本説明書に記載されているものと異なる場合があります。動作上は一切問題ありません。デザインなどが上図と異なる場合もありますが、操作方法は変わりありません。

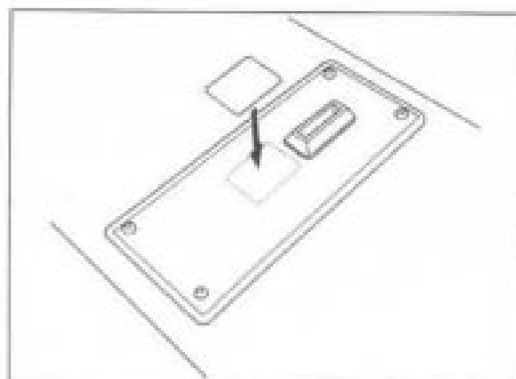
◆DVDプレーヤーの設定はいじらないでください。ゲームが正常に動作しなくなる場合があります。

6　再起動

1. これまでの準備が完了しましたら、一度電源を切り、再度電源を入れて再起動させてください。
2. セルフテスト画面が終了し、ゲーム画面が立ち上がりましたら終了です。
3. ゲームモードの設定など、各ロケーションに適した設定を行ってください。
   詳しくは、[6．テストモードと各種設定] の項を参照してください。
   音量設定は、オーディオアンプのボリュームにて設定してください。
   詳しくは、[8．メンテナンス] の項の「オーディオアンプの調整」を参照してください。

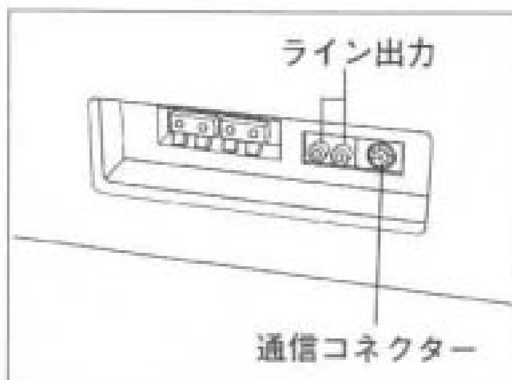
7　コインシールの貼り付け

1. [6．テストモードと各種設定] の項の [ゲームの各種設定] のクレジット設定にしたがって、コインシールをコイン投入口の下側に貼り付けてください。



8　通信機能

1. 本ゲーム機は、他の専用のゲーム機と接続して遊べるよう、通信機能を搭載しています。
2. 通信を行う場合には、キャビネット背面の外部出力端子の通信コネクターとライン出力を相手のゲーム機と接続してください。
   詳しくは、接続するゲーム機の取扱説明書を参照してください。



4 本体の移動

⚠注意

◆本機にはプロジェクタや電子部品、精密部品など振動や衝撃に弱い部品が搭載されています。
移動時や運搬時には、ていねいに取り扱ってください。

◆本機を移動させる前に、必ず電源を切り、コンセントから電源プラグを抜き、さらに電源コードをキャビネットから取り外してください。
移動の際に、電源コードを踏みつけたり、引っかけたりして、事故や損傷の原因となります。

◆本機を移動させる前に、必ずキャビネットとステージユニットを分割してください。

◆本機を移動の際に、ユニット接続パイプを持って移動させないでください。

本製品を移動できる状態にするには、下記の順番に従って作業を行います。

1．CD-ROM、VIDEO-CDの取り出し
2．電源の取り外し
3．ステージユニットの取り外し

組立てに必要な道具

・プラスドライバー
・メンテナンス用鍵（付属）

1　CD-ROM、VIDEO-CDの取り出し

まずはじめに、背面扉1，2を外します。
CD-ROMドライブから、beatmaniaⅡDX［プログラム　CD-ROM］を取り出します。
DVDプレーヤーから、beatmaniaⅡDX［ビデオ　VIDEO-CD］を取り出します。
抜き取ったCD-ROMおよびVIDEO-CDは専用ケースにおしまいください。
外した背面扉を再度閉めてから、移動を行ってください。

1．CD-ROMドライブからディスクを取り出す場合

電源が入っている状態で、イジェクトボタンを押し，完全にトレイを引き出したあとディスクを取り出してください。
データの読み出し中などはディスクを取り出すことはできません。

2．DVDプレーヤーから、ディスクを取り出す場合

電源が入っている状態で、イジェクトボタンを押し，完全にトレイを引き出したあとディスクを取り出してください。
データの読み出し中などはディスクを取り出すことはできません。

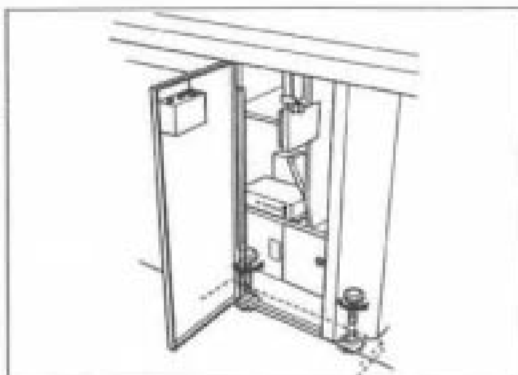
2　電源の取り外し

1. 本体の電源スイッチをお切りください。
2. コンセントから電源プラグを抜いてください。
3. 電源コードをキャビネットから取り外してください。

3　ステージユニットの取り外し

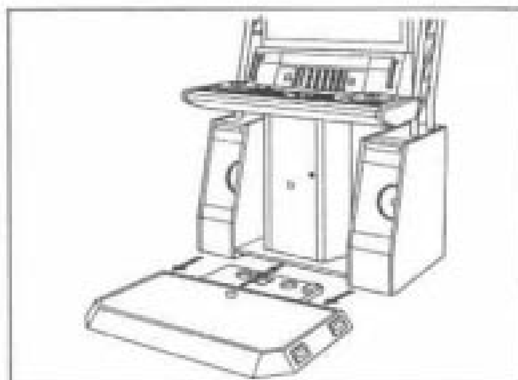
> **⚠注意**
>
> **◆ステージユニットは重量がありますので、取り外しの際は、必ず２人以上で作業してください。**
>
> **◆ステージユニットを取り外しするときは、束線類を引っ張ったり、引っかけたりしないよう注意してください。**

1. メンテナンス扉をあけ、ステージユニット固定用ノブ（２箇所）を回して、固定を解除してください。



2. ステージユニットを、キャビネットの床下から２０ｃｍほど引き抜きます。
   このとき、束線を引っ張らないように注意してください。

3. 束線を外します。



4. キャビネット側の束線を筐体内部に収納します。

5 遊びかた

ゲームの内容

本機は、曲に合わせて画面の指示どおりに、キーボードを叩いたり、ターンテーブルを回したりすることによって、曲の演奏をシミュレートできる音楽ゲームです。
1人または2人の同時プレイが可能です。

ゲームのフロー

1．コインを投入します。
- 1クレジット分のコインを入れると1Pでゲームをスタートすることができます。
  このとき1Pボタンでスタートさせると1P側で、2Pボタンでスタートさせると2P側でプレーできます。
- 2クレジット分のコインを入れると1P又は2Pでゲームをスタートすることができます。

2．1Pまたは2Pのスタートボタンを押すとゲームが開始します。
3．ゲーム開始後、[4KEYSモード] [5KEYSモード] [7KEYSモード] [EXPERTモード] の4種類のゲームモードを選択します。
- 「4KEYSモード」は、全3ステージで構成されていて、曲を選択してプレイすることができます。
- 「5KEYSモード」は、全3ステージ構成されており、曲を選択してプレイすることができます。
- 「7KEYSモード」は、全3ステージ構成されており、曲を選択してプレイすることができます。
- 「EXPERTモード」は、全5ステージで構成されており、数種類のコースを選択してプレイします。
  コースを決定した後は曲を選択することはできません。
  (注) 上記の各モードのステージ数は、標準設定時の値です。

各種の選択、決定はそれぞれターンテーブルで選択を行い、キーボードのいずれかのボタンで決定します。

4．ゲームが開始すると画面端にプレイ用のゲージが出てきます。ゲージはコンパネ上のキーボードとターンテーブルに対応した配置がなされています。ゲージの上から落ちてくるブロックが下端に接触した瞬間に指定のボタンやターンテーブルを操作すると曲を構成する音声が出て、タイミングが合っていればグルーヴゲージが上がり、得点が入ります。
5．ゲーム終了時にグルーヴゲージがレッドゾーンに入っていればステージクリアです。
ステージをクリアした場合は次のジャンルを選択し、プレイが開始されます。
6．ゲーム終了時にグルーヴゲージがレッドゾーンに入っていなければゲームオーバーとなります。
続けてプレイしたい場合はコインを入れてコンティニューします。

インターネットランキング

EXPERTモードにおいて、ゲームを最後までクリアすると、DJ NAMEを入力し、パスワードが表示されます。

パスワードは、

１Ｐの場合、１人のDJ NAMEと１つのパスワード

２Ｐの場合、２人のDJ NAMEと１つのパスワード

Battle Playの場合、２人のDJ NAMEと２つのパスワード

が表示されます。

受付方法

1. ranking@gm.konami.co.jp 宛に無記入のメールを送信。
2. 自動的に受付フォーマットが返ってきます。
3. 自分のパスワード・ロケ名等を記入して送信。
「登録されました」という返事がくれば完了です。

○インターネットランキング詳細情報はコナミホームページ
http://www.konami.co.jp/gm/　でご覧になれます。

注

インターネットランキングの開始時期やインターネットでの登録手順の詳細などは下記のURLを参照してください。
http://www.konami.co.jp/gm/

6 テストモードと各種設定

起動時テスト

⚠注意

- ◆ご使用になる前に、必ず基板の動作確認を行ってください。
- ◆異常な状態が続いたり、正常に動作しないなどの場合は、直ちに電源を切って、最寄りのコナミサービス株式会社サービスセンターまでご連絡ください。

筐体の設置後に電源スイッチを入れると、基板動作チェックが自動的に行われます。

起動時テスト結果

正常な場合

チェックの結果、異常がなければ自動的にゲームモード画面になります。

異常な場合

各種ＲＯＭ異常………エラーコードが表示されます。
対処のしかた
「7　トラブル処理」41ページの項を参照してください。

基板異常………………チェックの結果をモニターに表示し、自動的にチェックを繰り返します。
対処のしかた
異常な状態が続く場合は、最寄りのコナミサービス株式会社サービスセンターまでご連絡ください。

テストモードでの動作確認と設定（マニュアルテスト）

⚠注意

ゲームプレイ中にマニュアルテストモードに入ると、そのゲームは無効となります。マニュアルテストモードを終了すると必ずデモ画面の状態に戻り、ゲームプレイ途中の状態に戻ることはありません。

マニュアルテストモードの起動方法

1. 電源スイッチを入れます。
2. セルフテストが終了し、ゲームモードに入ったら、メンテナンス扉裏側のテストスイッチを押してください。
3. マニュアルテストモードに変わり、画面にメインメニューが表示されます。画面上の矢印のカーソルで各項目を選択、実行することができます。矢印カーソルは1P側のSW1とSW2で移動します。SW6で各メニューを選択、実行します。

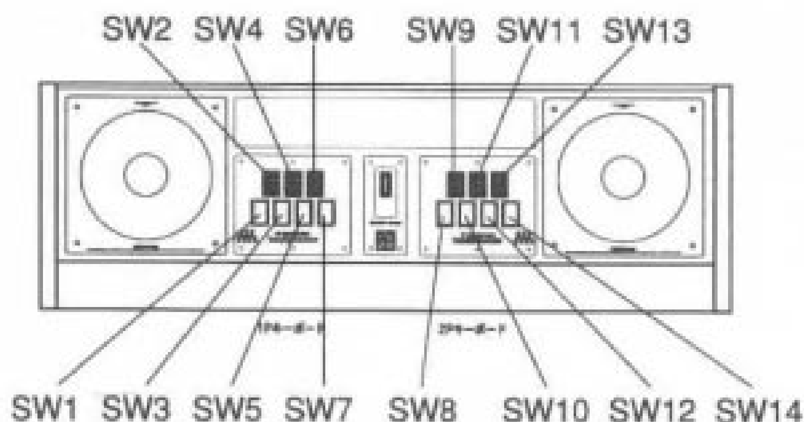
マニュアルテストモードの終了方法

メインメニューが表示されている時にSW7を押すと、テストモードを終了するかどうか確認を求めてきます。

・テストモードを終了するときはSW2を押してください。

・メインメニューに戻るときはSW1を押してください。

各メニューからメインメニューに戻るときは画面下部に表示される説明に従って操作してください。



メインメニュー

メインメニューには以下の項目があります。

MONITOR CHECK	・モニターに関するチェックをします。(➡35ページ)
I/O CHECK	・入出力に関するチェックをします。(➡36ページ)
SOUND CHECK	・サウンドに関するチェックをします。(➡37ページ)
DVD CHECK	・本体内蔵のDVDプレーヤーのチェックをします。(➡37ページ)
HDD CHECK	・HDDに関するチェックをします。(➡37ページ)
GAME SETTING	・ゲームに関する設定をします。(➡38ページ)
TIME SETTING	・年月日時分の設定をします。(➡38ページ)
BACKUP RAM CLEAR	・バックアップメモリをクリアします。(➡38ページ)

・これらの項目をSW1、SW2を使って選択し、SW6で決定します。

・メインメニューから抜ける（テストモードを終了する）ときはSW7を押してください。

テストモードを終了するかどうか確認を行う画面になります。テストモードを終了したいときにはSW1を押してください。メインメニューに戻りたいときにはSW2を押してください。

モニターチェック(MONITOR CHECK)

・メインメニューでMONITOR CHECKを選択すると、モニターチェックのメニュー画面になります。モニターチェックには以下の項目があります。

SCREEN CHECK	・表示サイズをチェックします。
COLOR CHECK	・色表示状態をチェックします。

○スクリーンチェック(SCREEN CHECK)

・画面状態の確認モードです。

・格子が全て表示されるように調整して下さい。

・SW7を押すとメインメニューに戻ります。

・正常に表示されないときは最寄りのコナミサービス株式会社サービスセンターまでご連絡ください。

○カラーチェック(COLOR CHECK)

・色表示状態の確認モードです。

・SW7を押すとメインメニューに戻ります。

・正常に表示されないときは最寄りのコナミサービス株式会社サービスセンターまでご連絡ください。

I/Oチェック(I/O CHECK)

・メインメニューでI/O CHECKを選択すると、I/Oチェックのメニュー画面になります。I/Oチェックには以下の項目があります。
I/O CHECK 1
I/O CHECK 2

○I/Oチェック1

```
                    I/O CHECK 1

        SW 2          SW 4          SW 6
SW 1          SW 3          SW 5          SW 7

        SW 9          SW 11         SW 13
SW 8          SW 10         SW 12         SW 14

COIN     1P     2P          EFFECT        VEFX
TEST          SERVICE

SW 6 AND SW 7 = EXIT
```

・入力スイッチと対応するランプの動作チェックを行います。
・入力スイッチが入ると、画面上に表示されている対応するスイッチ名が赤で表示され、ランプが点灯します。
・サービスボタンを押すとコインカウンタが回り、テストボタンを押すとブロッカが動作します。
・入力チェックを終了するときは、SW6とSW7を同時に押してください。

○I/Oチェック2

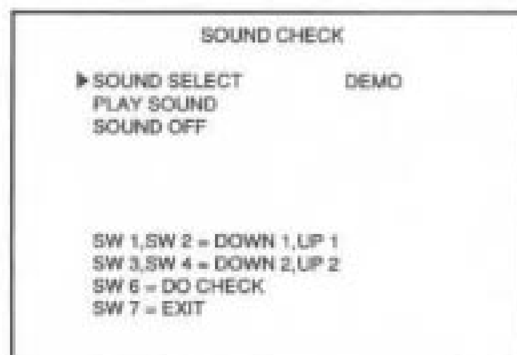
```
                    I/O CHECK

VOL 1 :  7
VOL 2 :  7          1P —TABLE :        0
VOL 3 :  7
VOL 4 :  7          2P —TABLE :        0
VOL 5 :  7

SW1-4,8-11 = SPOT LIGHT
SW5 = NEON LAMP
SW6 = 16 SEG LED
SW7 = EXIT
```

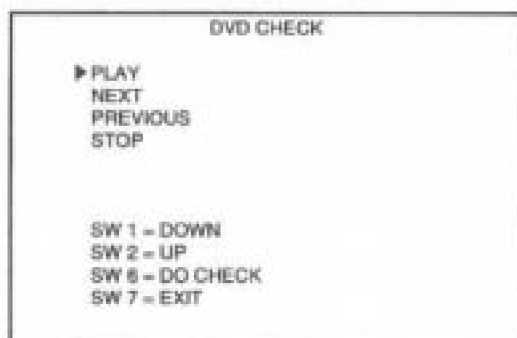
・エフェクトボリュームとターンテーブルの動作チェックを行います。
・SW1~SW4、SW8~SW11を押すと対応するスポットライトが点灯します。
・SW5を押すとネオン管が点灯します。
・SW6を押すとLED表示器の左から順に点灯します。
・SW7を押すと終了します。

サウンドチェック(SOUND CHECK)



・SW1,SW2を押して項目を選択してください。
・SW6を押すとチェックします。
・SW7を押すとメインメニューに戻ります。

DVDチェック(DVD CHECK)



・SW1,SW2で項目(STOP,PLAY, PREVIOUS,NEXT)を選んでください。
・SW6でチェックします。
・SW7を押すとメインメニューに戻ります。

HDDチェック(HDD CHECK)

・ハードディスクの型式、チェックサムを確認できます。
・SW1,SW2で項目(VERSION CHECK,CHECK SUM)を選んでください。
・SW6でチェックします。
・「VERSION CHECK」を選択すると、ハードディスクの型式をチェックします。
正しいハードディスクが接続されているとＯＫが表示されます。
・「CHECK SUM」を選択するとハードディスクのチェックサムを照合します。
・SW7を押すとメインメニューに戻ります。

注 **チェック中にメインメニューに戻ることはできません。**

ゲーム設定(GAME SETTING)

```
            GAME SETTING
  ▶FREE PLAY          : OFF
   1P COIN            : 3
   2P COIN            : 5
   CONTINUE           : 2
   DISPLAY SCORE      : ON
   DIFFICULTY         : 4/MEDIUM
   HI - SCORE BACKUP  : ON
   DISPLAY LEVEL      : ON
   STAGE              : 3(+1)
   DEMO VOLUME        : 3
   EVENT MODE         : OFF

SW 1,SW 2 = UP,DOWN
SW 6 = CHANGE SETTING/  SW 7 = EXIT
```

・ゲームの設定をします。
・設定する項目をSW1、SW2を使って選択し、SW6で設定を切り替えます。
・SW7を押すとメインメニューに戻ります。
・設定内容は39ページ「ゲームの各種設定」を参照してください。

内蔵時計設定(TIME SETTING)

```
            TIME SETTING

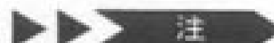
  ▶YEAR               : 1999
   MONTH              : 01
   DAY                : 01(FRI)
   HOUR               : 01
   MINUTE             : 01
   SEC                : 01

   SW 1 = DOWN
   SW 2 = UP
   SW 6 = CHANGE SETTING
   SW 7 = EXIT
```

・内蔵時計を設定します。
・設定する項目をSW1、SW2を使って選択し、SW6で設定を切り替えます。
・SW7を押すとメインメニューに戻ります。

バックアップデータの初期化（BACKUP RAM CLEAR）

・バックアップデータを初期化します。
・音量設定、クレジット設定などが工場出荷時の設定になります。



バックアップデータを初期化するとクレジットなど工場出荷時の設定になります。
バックアップデータ初期化後は必ず設定を確認してください。

ゲームの各種設定(GAME SETTING)

⚠注意

設定中に電源を切りますと正常にゲームの設定ができない場合があります。

```
GAME SETTING
▶FREE PLAY          : OFF
 1P COIN            : 3
 2P COIN            : 5
 CONTINUE           : 2
 DISPLAY SCORE      : ON
 DIFFICULTY         : 4/MEDIUM
 HI - SCORE BACKUP  : ON
 DISPLAY LEVEL      : ON
 STAGE              : 3(+1)
 DEMO VOLUME        : 3
 EVENT MODE         : OFF

SW 1,SW 2 = UP,DOWN
SW 6 = CHANGE SETTING/ SW 7 = EXIT
```

・ゲームの設定をします。
・設定する項目をSW1，SW2ボタンを使って選択し，SW6で設定を切り替えます。
・SW7を押すと終了します。

1．フリープレー設定(FREE PLAY)

OFF	工場出荷時の設定
ON	

▶▶ 注 **フリープレー設定時はクレジット設定は表示されません。**

2．クレジット設定(CREDIT)

1 P設定	1～3	工場出荷時：3 COIN
2 P設定	2～6	工場出荷時：5 COIN
CONTIUNE	1～3	工場出荷時：2 COIN

▶▶ 注 **1ステージが始まるとその後はコンティニュー扱いとなります。**

3．デモサウンド音量の設定(DEMO VOLUME)

大 (3)	工場出荷時の設定
中 (2)	
小 (1)	
なし (0)	

4. 難易度(DIFFICULTY)

1	EASIEST（非常に易しい）	
2	VERY EASY	
3	EASY	
4	MEDIUM（標準）	工場出荷時の設定
5	MEDIUM HARD	
6	HARD	
7	VERY HARD	
8	HARDEST（非常に難しい）	

5. 得点表示(DISPLAY SCORE)

表示あり（ON）	工場出荷時の設定
表示なし（OFF）	

6. ハイスコアバックアップの有無(HI-SCORE BACKUP)

バックアップする（ON）	工場出荷時の設定
バックアップしない（OFF）	

7. レベル表示（DISPLAY LEVEL）

表示あり（ON）	工場出荷時の設定
表示なし（OFF）	

8. イベントモードの設定（EVENT MODE）

OFF	工場出荷時の設定
ON	

9. ステージ数の設定（STAGE）

3（＋1）ステージ	工場出荷時の設定
3ステージ	
4ステージ	

注　ステージ数の設定は「4KEYSモード」「5KEYSモード」「7KEYSモード」に対して有効です。「3（+1）ステージ」設定の場合、条件がそろった場合のみ

7 トラブル処理

主なトラブルとその原因・対処方法

故障と思う前に、以下のことを確認してください。
以下の対処を行っても、症状の改善が見られない場合には、コナミサービス株式会社サービスセンターまで連絡ください。

症状	考えられる原因	対処のしかた
プロジェクタが真白	①コネクターの接続不良	①コネクターの接続を確認してください。
プロジェクタが真黒(表示がされない)	①コネクターの接続不良 ②束線の断線もしくは基板の不良 ③電源が入っていない ④プロジェクタのランプが切れている ⑤プロジェクタのフィルタ部のふたがきちんと付いていない	①コネクターの接続を確認してください。 ②束線、基板の交換が必要になります。 ③プロジェクタの電源が入っているか確認してください。 ④プロジェクタのランプの交換が必要となります。 ⑤フィルタ部のふたをきちんと付けてください。
プロジェクタの輝度が落ちた	①プロジェクタのランプ光量が落ちている	①プロジェクタのランプを交換してください。
音声が出ない	①音量の設定が小さい ②コネクターの接続不良 ③アンプ、スピーカーの不良、束線の断線もしくは基板の不良	①本書の手順に従って、音量の設定をやり直してください。 ②コネクターの接続を確認してください。 ③アンプ、スピーカー、束線、基板の交換が必要になります。
バスシェーカが振動しない	①コネクターの接続不良 ②アンプ、バスシェーカの不良	①コネクターの接続を確認してください。 ②アンプ、バスシェーカの交換が必要となります。
LEDの文字が表示されない	①コネクターの接続不良 ②束線の断線もしくは基板の不良	①コネクターの接続を確認してください。 ②束線、基板の交換が必要になります。
エフェクト用のつまみが効かない	①コネクターの接続不良 ②基板の不良	①コネクターの接続を確認してください。 ②基板の交換が必要となります。
スイッチ類が反応しない	①スイッチと束線の接続不良 ②コネクターの接続不良 ③束線の断線、基板の不良	①スイッチと束線の接続を確認してください。 ②コネクターの接続を確認してください。 ③束線、基板の交換が必要となります。
ターンテーブルが反応しない	①コネクターの接続不良 ②束線の断線もしくは基板、センサーの不良	①コネクターの接続を確認してください。 ②束線の断線もしくは基板、センサーの交換が必要となります。
スポットライト、ネオンが点灯しない	①ライトの寿命到達 ②コネクターの接続不良 ③束線の断線、基板、ネオンインバータの不良	①本書の手順に従って、ランプを交換してください。 ②コネクターの接続を確認してください。 ③束線、基板、インバータの交換が必要となります。
蛍光灯がつかない	①蛍光灯の寿命到達 ②コネクターの接続不良 ③蛍光灯ホルダの不良、束線の断線	①本書の手順に従って、蛍光灯を交換してください。 ②コネクターの接続を確認してください。 ③蛍光灯ホルダ、束線の交換が必要となります。

エラーコードと処理

エラーコード	表示	原因	処置
E100	ROM ERROR	ブートROMの不良	ROMのソケット差し込み不良、あるいは基板どうしの接触不良の可能性があります。嵌合の再確認をしてください。それでも症状の改善が見られない場合には基板の交換が必要となります。
E120	RAM ERROR	ワークRAMの不良	
E121	VRAM ERROR	VRAMの不良	
E122	SD RAM ERROR	SD RAMの不良	
E123	SUB BUS RAM ERROR	SUB BUS RAMの不良	
E130	SCSI INIT ERROR	SCSIコントローラの初期化不良	
E131	SCSI HARD ERROR	SCSIコントローラの不良	
E160	BACKUP RAM ERROR	バックアップRAMの不良	
E165	RTC DATA ERROR	内蔵時計のデータ不良	内蔵時計のデータが壊れています。 内蔵時計を設定してください。
E200	CDROM ERROR	ハーネス接触不良	CD-ROMとのハーネスの接触不良の可能性があります。 コネクターの嵌合を確認してください。
		CD-ROMドライブの不良	それでも症状の改善が見られない場合にはCD-ROMドライブの交換が必要となります。
E201	SCSI MEDIA ERROR	CD-ROMの汚れ、キズ CD-ROMの不良	CD-ROMに汚れなど付着がないか確認してください。 それでも症状の改善が見られない場合にはCD-ROMの交換が必要となります。
E150	BACKUP DATA ERROR	バックアップデータの不良	メインメニューの「BACKUP CLEAR」を操作して、バックアップメモリを初期化してください。
E540	COIN ERROR	コイン詰まり	詰まっているコインを取り除き,電源を入れ直してください。
E600	DVD INIT ERROR	DVDの初期化エラー	DVDプレーヤーが正しく接続されていない可能性があります。 DVDプレーヤーの電源、接続を確認してください。
E601	DVD MEDIA ERROR	DVDのメディアエラー	ビデオCDが汚れているか、正しく挿入されていません。
E602	DVD COM ERROR	DVD通信エラー	DVDとのハーネスの接触不良の可能性があります。 コネクターの嵌合を確認してください。
E700	SPU ROM ERROR	サウンドROM不良	ROMのソケット差し込み不良、あるいは基板どうしの接触不良の可能性があります。嵌合の再確認をしてください。それでも症状の改善が見られない場合には基板の交換が必要となります。
E701	SPU RAM ERROR	サウンドRAM不良	
E710	HDD SYSTEM ERROR	ハードディスクドライブ（HDD）のシステム不良	基板とHDDの接続を確認してください。接続に異常がない場合、基板もしくはHDDの修理、交換が必要です。
E720	HDD DATA ERROR	ハードディスクのデータ不良	
E730	HDD READ ERROR	ハードディスクのリード不良	
E800	NO SECURITY CARD ERROR	セキュリティーカード未装着	セキュリティーカードが搭載されていません。正しく装着してください。
E801	SECURITY CARD ERROR	セキュリティーカード不一致	正規のセキュリティーカードが搭載されていません。 正規のセキュリティーカードを使用してください。
		セキュリティーカード不良	セキュリティーカードの不良の可能性があります。セキュリティーカードの交換の必要があります。

上記の処置で症状の改善が見られない場合には、最寄りのコナミサービス株式会社サービスセンターまで連絡してください。

8 メンテナンス

⚠警告

◆保守点検および清掃は電源を切った状態で行ってください。感電の原因となります。

◆年に一度は、電源プラグがしっかりとコンセントに差し込まれているかどうか、プラグとコンセントの間にほこりがたまっていないかを点検してください。ほこりがたまったままの状態で使用していますと火災の原因となります。

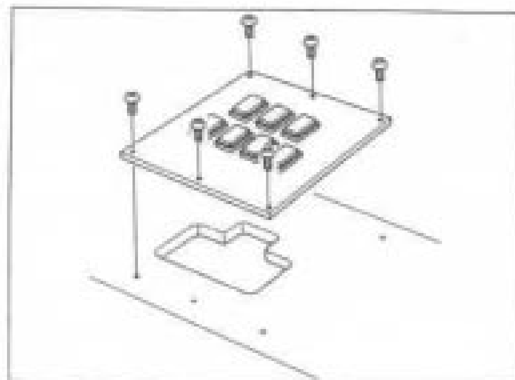
⚠注意

本製品の性能を維持し、安全に運営していただくために、保守点検および清掃を実施してください。

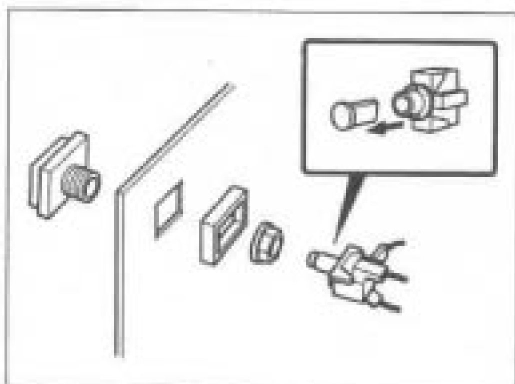
コントロールパネルの保守

スイッチの交換

1. 付属の六角レンチ（対辺2.5mm）を使用してボタンボルトを外し、交換したいスイッチがついているプレートを外してください。

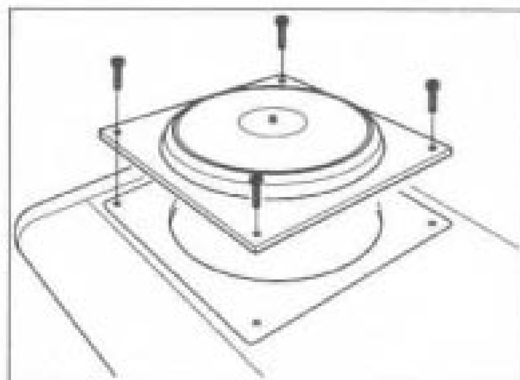


2. スイッチ部分を取り外し、スイッチのナットを取ってスイッチを交換してください。

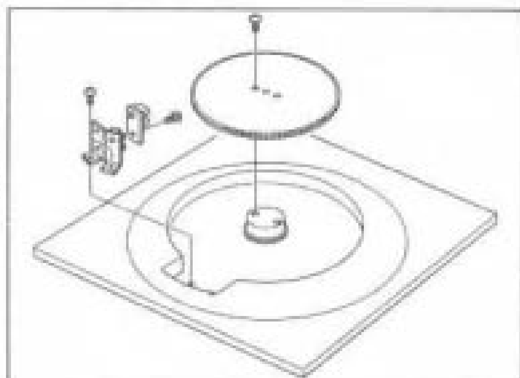


センサーの交換

1. 付属の六角レンチ（対辺 4 mm）を使用してターンテーブル四隅の六角付きボルトを 4 個外してください。



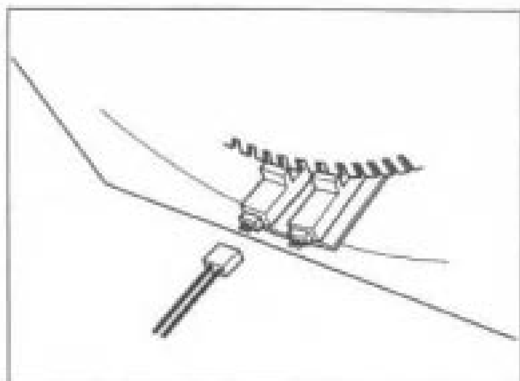
2. ターンテーブルを裏返すとセンサーブラケットとスリット板があります。この際、ターンテーブルやセンサーブラケットには束線が付いているので、無理に引っ張らないように注意してください。



3. 次にセンサーブラケットを止めているネジを 2 個外すと、センサーブラケットを取り外すことができます。

4. センサーを固定しているネジを外してセンサーを交換してください。センサーにネジを取り付ける際はきつく締めすぎるとセンサーが破損する恐れがありますので、注意してください。

5. 上記と逆の手順でターンテーブルを元の状態に戻します。その際、センサーの束線には 2 個のコネクターがありますので、各センサーに正しく接続してください。



プロジェクタの保守

スクリーンの手入れ

スクリーンの表面はホコリがつきやすいので、時々ガーゼか羽ぼうきのようなやわらかいものでふいてください。
シンナーなどの溶剤は使用しないでください。

エアーフィルターの手入れ

⚠注意

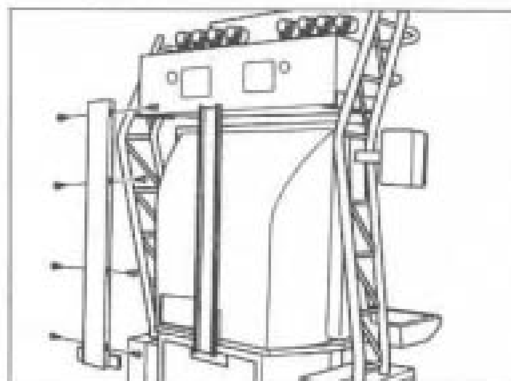
プロジェクタには吸気孔からホコリの侵入を防ぐために、エアーフィルターが付いています。
このエアーフィルターが目づまりを起こすと、プロジェクタ内部の温度が上昇し、故障の原因となりますので下記の事項を守ってください。

- **エアーフィルターは、約1ヶ月間または約500時間を目安に清掃を行ってください。**
- **破れたり、穴のあいたエアーフィルターはご使用にならないでください。**

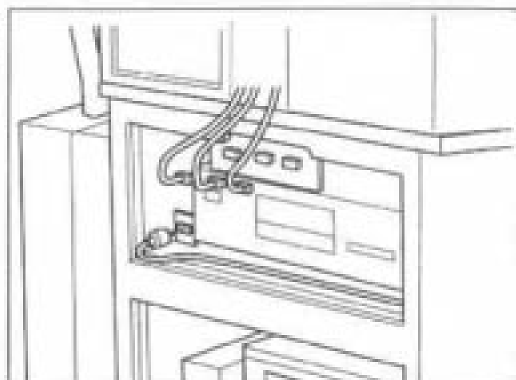
通電累計約500時間ごとに、電源を入れたとき、約60秒間、下記のような画面表示がでます。これを目安にしながらエアーフィルターを点検、清掃してください。

▼電源をオフにしフィルターを点検・清掃してください。

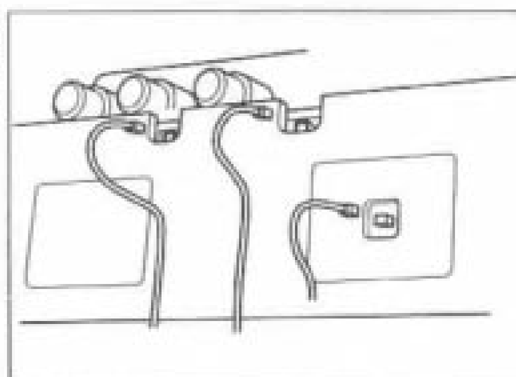
1. 配線ダクトと筐体背面扉1、トップスピーカーユニットそれぞれを止めるネジを外します。



2. 背面扉１を外し、配線ダクトから筐体内部へ接続するコネクター（３ヶ）と電源コードを外します。



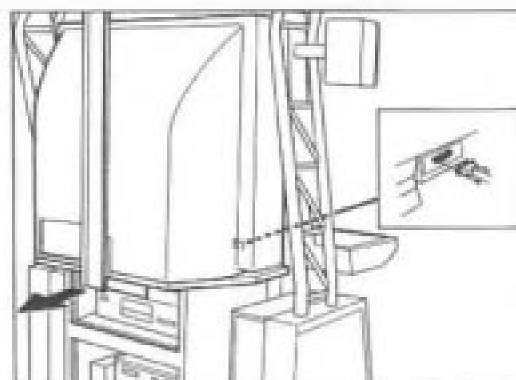
3. トップスピーカーユニットに接続されているコネクター（３ヶ）を外し、コーチングクリップも外します。



4. 背面扉１内部で、プロジェクタを載せている板を固定しているノブ４個を外します。

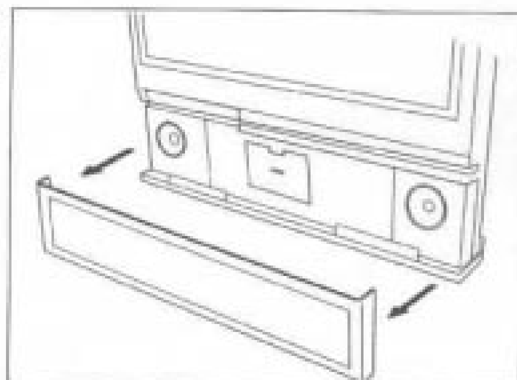


5. プロジェクタ固定板を１５ｃｍ程筐体奥側にずらせた状態で、プロジェクタ前面に付いているコネクターを外します。

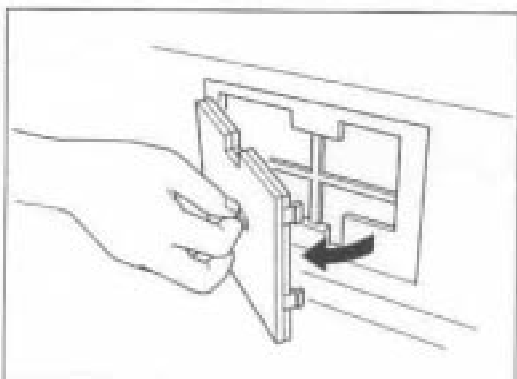


6. プロジェクタ固定板ごとプロジェクタを筐体から外し、清掃作業に適した清潔な床面に置きます。

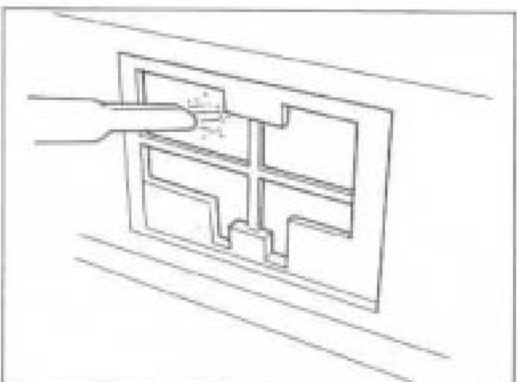
7. プロジェクタの前面パネルをはずします。前面パネルの端に指の腹をかけ、手前に引きます。



8. フィルターの中央のつまみを持って、手前に引いてはずして清掃してください。



9. 内部のメッシュフィルターは取りはずしできません。掃除機の細口ノズルで清掃してください。



10. 清掃後、パネルをもとの位置に取り付けます。取り付けかたが不完全なときは電源が入りません。

11. 上記と逆の手順でプロジェクタを元の位置に戻します。その際、プロジェクタ前面に付いているコネクターを付け忘れないように注意してください。

ランプの交換

⚠注意

◆このプロジェクタでは、光源ランプを使用しており、ランプには寿命があります。

◆ランプの消耗が進むと、映像が暗くなったり、色あいが悪くなります。このときは、ランプの寿命ですので、ランプの交換が必要です。ランプの交換には、専門の技術が必要となりますので、お近くのコナミサービス株式会社サービスセンターまでお問い合わせください。

通電累計約6,000時間に近づくと、電源を入れたとき、下記のような画面表示がでます。
このときは早めに交換の依頼をしてください。
ランプの寿命までの使用時間にはバラツキがありますが、目安としてこの表示が出たら交換することをおすすめします。

▼ランプの交換時期が
近づいています。

◆ランプ交換の表示が出てから約100時間継続して使用しますと、画面の輝度が暗くなり、画面表示ができなくなります。早めのランプ交換を行ってください。

蛍光ランプ・ハロゲンランプの交換

⚠注意

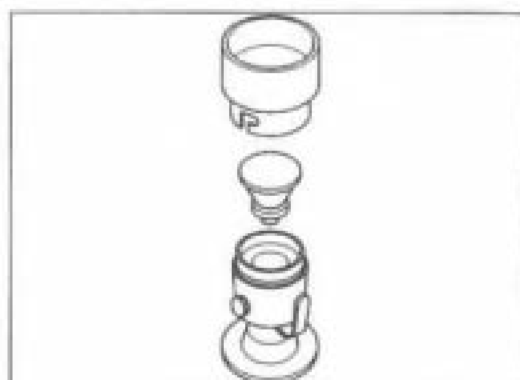
◆ランプを交換する前に、必ず電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。
◆消灯直後のランプは熱いので絶対に手や肌などをふれないでください。ヤケドの原因となることがあります。交換や清掃は十分に冷えてから行ってください。
◆ランプに直接素手で触れないでください。汚れたまま点灯すると、ガラス球が劣化して破損や短寿命の原因となることがあります。きれいな手袋などを使用してください。
汚れた場合はアルコールなどを浸したきれいな布で拭きとってください。

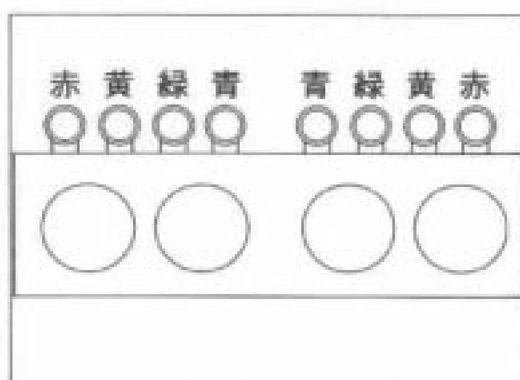
本機には、下記の箇所にランプを使用しています。

種類	個数	取り付け箇所
ハロゲンランプ（赤）	2個	トップユニット・スポットライト
ハロゲンランプ（黄）	2個	トップユニット・スポットライト
ハロゲンランプ（緑）	2個	トップユニット・スポットライト
ハロゲンランプ（青）	2個	トップユニット・スポットライト
8W蛍光ランプ（白）青色フィルム付	2個	コンパネユニット・ターンテーブル内部
グローランプ	2個	コンパネユニット・ターンテーブル内部
コンパクト蛍光ランプ（青）	2個	ウーファースピーカー内部
グローランプ	2個	ウーファースピーカー内部

ハロゲンランフの交換

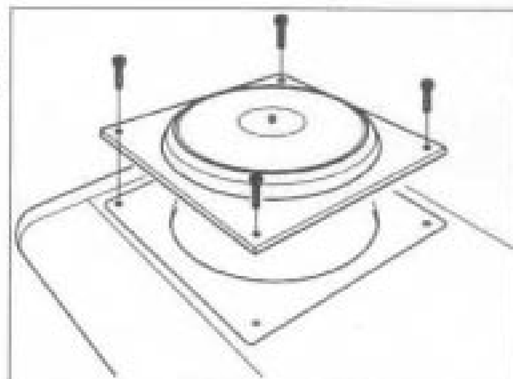
1. 電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜きます。
2. ランプが十分冷えるまで待ちます。
3. ランプを上に向かせて、ランプを外します。
4. 新品のランプを取り付け、正しい向きにセットし直します。



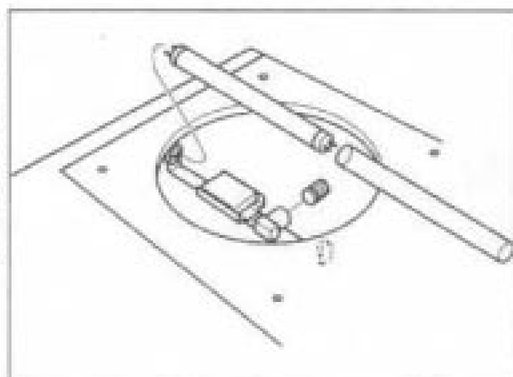


コンパネ蛍光ランプ、グローランプの交換

1. 付属の六角レンチ（対辺 4 mm）を使用してターンテーブル四隅の六角付きボルトを 4 個外してください。



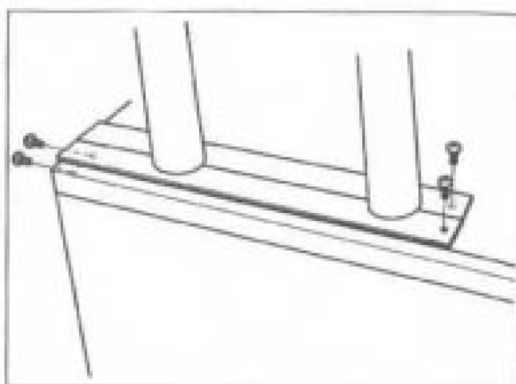
2. 蛍光ランプの両端を回して蛍光ランプあるいはグローランプを取り外し、新品のランプを取り付けてください。蛍光ランプには、青フィルムが取り付けてありますので、新品の蛍光ランプに青色フィルムを付け替えてから、ランプフォルダに取り付けてください。



3. 逆の手順で、ターンテーブルを取り付けてください。

ウーファースピーカー蛍光ランプ、グローランプの交換

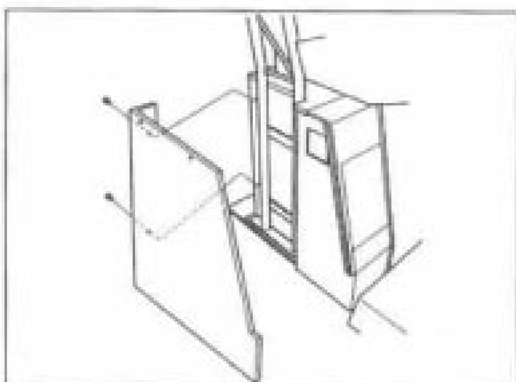
1. ウーファースピーカーに付いているプレートのネジを取り外します。



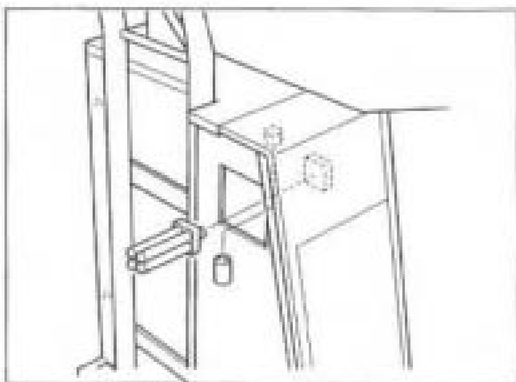
2. ウーファースピーカーに付いているフレーム（筐体外側の２個）を取り外します。



3. ウーファーの側面板を取り外します。



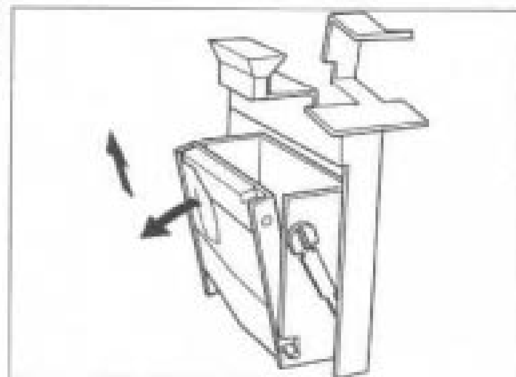
4. 蛍光灯ランプ交換窓より、蛍光灯ランプあるいは、グローランプを取り外し、新品のランプを取り付けてください。



5. 逆の手順で、側面板、フレームを取り付けてください。

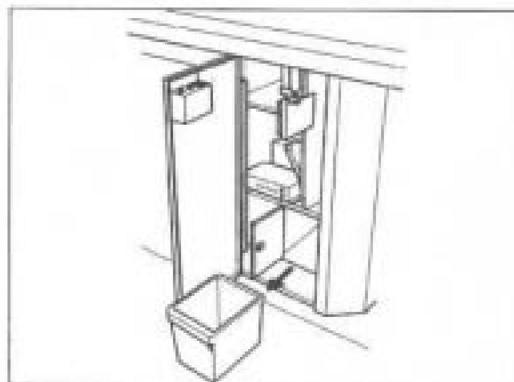
コインセレクターの交換

1. メンテナンス扉を開けます。
2. コインセレクターを固定しているブラケットについている固定用の白いレバーを持ち上げながら、コインセレクターを上方向にスライドさせて外します。
3. コインセレクターを取り付けるとき、白いレバーと、セレクター上部に位置する金具を持ち上げながら、コインセレクターを下方向にスライドさせて取り付けます。
4. 白いレバーを引っかけてコインセレクターを固定し、メンテナンス扉を閉めてください。



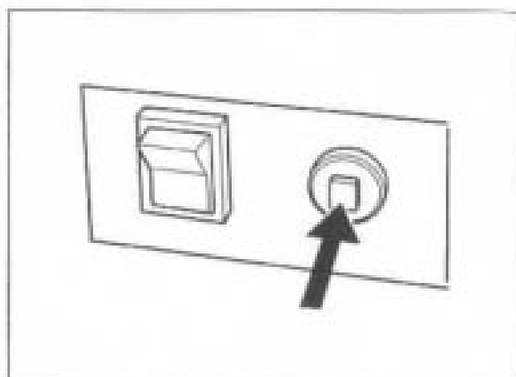
コインボックスの取り出し

1. コインボックスは、メンテナンス扉内、本体内部中央にあります。
2. 付属の金庫用鍵を差し込んで右に回します。
3. コインボックスの取っ手を持って取り出します。



ブレーカーの復帰

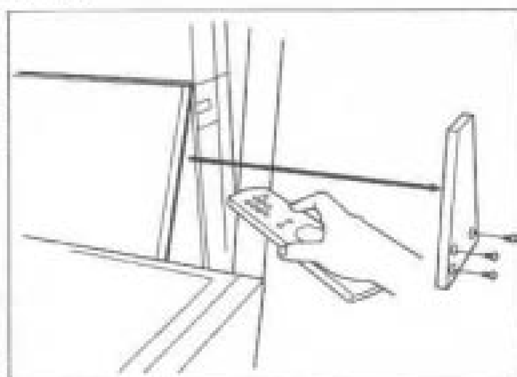
1. ブレーカーは、メンテナンス扉内、本体内部右下にあります。
2. 過電流が生じた場合、ブレーカーが作動して本体の内部回路を保護します。
3. 復帰させる前に、必ず電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、異常の原因を取り除いてください。
4. 原因を取り除き、ブレーカーが作動してから、60秒以上経過してから、押しボタンを押し込んで復帰させてください。



プロジェクタの調整

プロジェクタはあらかじめ出荷時に調整されていますが、必要に応じて調整することができます。調整した内容は記憶されます。

リモコン操作をする時は筐体側面右側の扉を外し、プロジェクタの右前方にリモコンを近づけて操作を行ってください。リモコン操作終了後は、必ず側面扉を閉めてください。

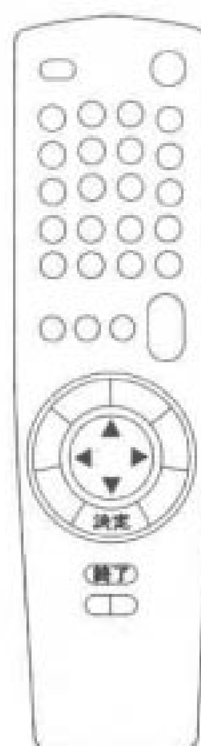


映像調整

調整内容

コントラスト：画面のコントラストを調整します。

明るさ　　　：画面の明るさを調整します。



1. リモコンを用意します。
2. リモコンの［クイックメニュー］操作で、［映像調整］画面にします。
   ①［クイックメニュー］ボタンを押します。
   ②カーソル［▲］［▼］ボタンで［映像調整］を選び、［決定］ボタンを押す。
3. カーソル［▲］［▼］ボタンで［コントラスト］［明るさ］のいずれかを選び、
   ［決定］ボタンを押します。
4. カーソル［◀］［▶］ボタンで映像を調整し、［決定］ボタンを押します。
5. いくつもの項目を調整する場合には、３、４をくり返します。
6. ［終了］ボタンを押し、終了させます。

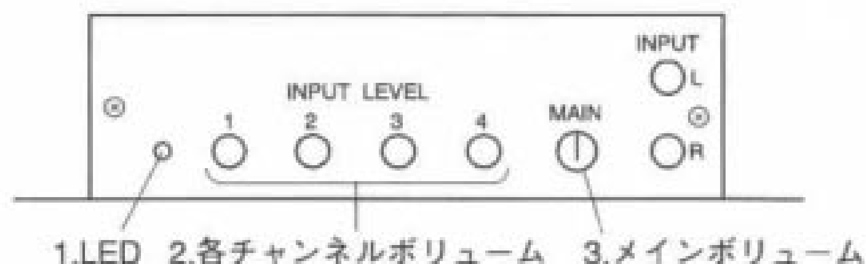
画面調整

調整内容
上下画面位置：映像を上下に移動します。
左右画面位置：映像を左右に移動します。

1. リモコンを用意します。
2. リモコンの［クイックメニュー］操作で、［画面調整］画面にします。
   ①［クイックメニュー］ボタンを押します。
   ②カーソル［▲］［▼］ボタンで［画面調整］を選び、［決定］ボタンを押します。
3. カーソル［▲］［▼］ボタンで［コントラスト］［明るさ］のいずれかを選び、［決定］ボタンを押します。
4. カーソル［◀］［▶］ボタンで映像を調整し、［決定］ボタンを押します。
5. いくつもの項目を調整する場合には、３、４をくり返します。
6. ［終了］ボタンを押し、終了させます。

オーディオアンプの調整

オーディオアンプの音量は出荷時に調整されていますが、必要に応じて調整することができます。



音量調整

1. LEDは電源投入中、赤く光ります。
2. 各チャンネルボリュームは触れないでください。
3. メインボリュームを右に回すと音量が大きくなり、左に回すと音量が小さくなります。

清掃について

⚠警告

清掃の際は必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

⚠注意

シンナー等の有機溶剤は絶対に使用しないでください。変質することがあります。

本体が汚れた時は、汚れを柔らかい布等で軽く拭き取ってください。
プロジェクタ周辺には、電源を切っても高電圧が充電されている部分があるので、十分に注意してください。

ステージユニットの清掃について

⚠警告

ステージユニット内部には精密機器が設置されています。上部に水をかけての清掃は行わないでください。内部の機器破損、または感電の原因となります。

⚠注意

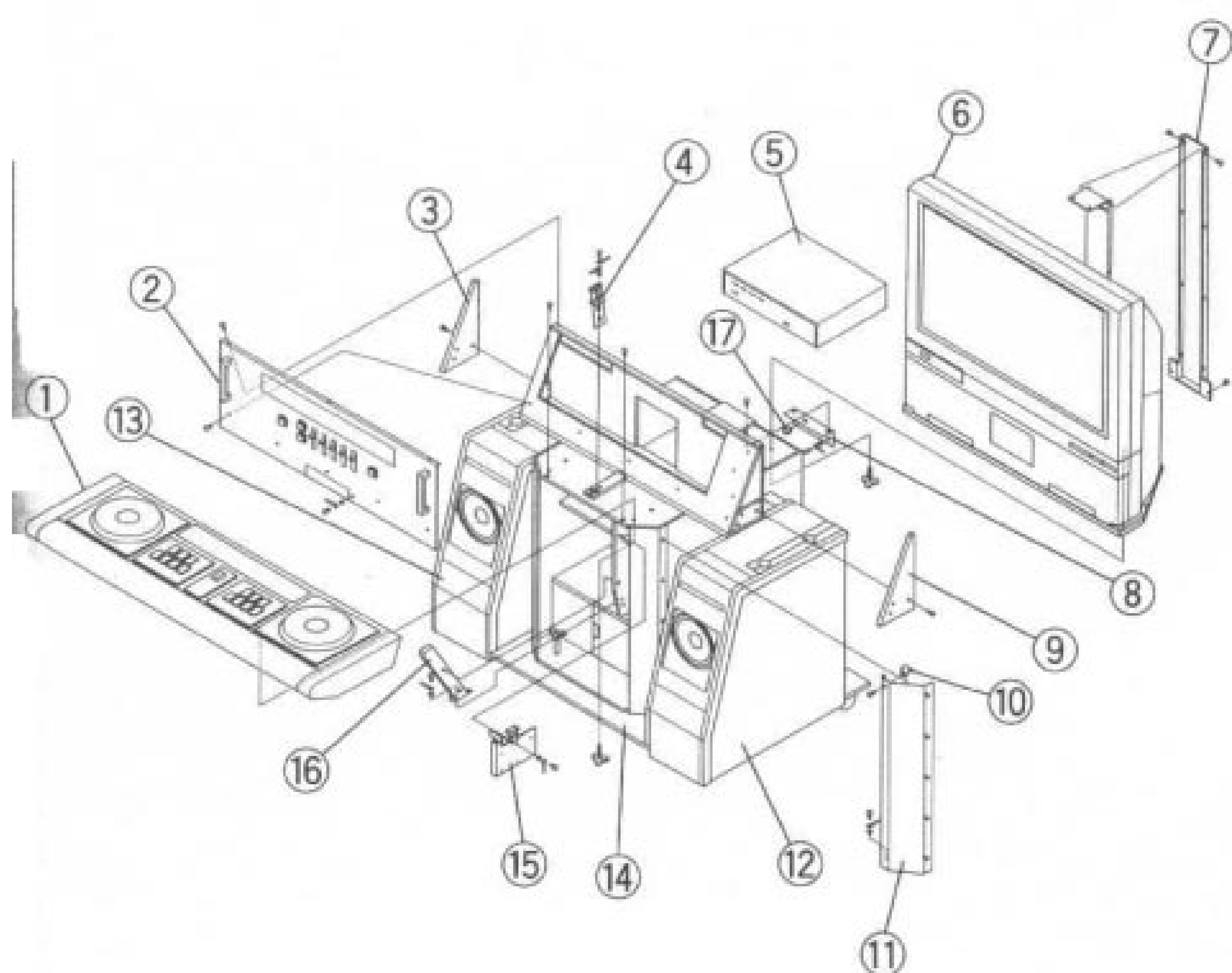
シンナー等の有機溶剤は絶対に使用しないでください。変色することがあります。

ステージ上部が汚れた時は、汚れを柔らかい布等で軽く拭き取ってください。
汚れがひどい場合は、中性洗剤を染み込ませた柔らかい布等で拭き取ってください。

9 分解図

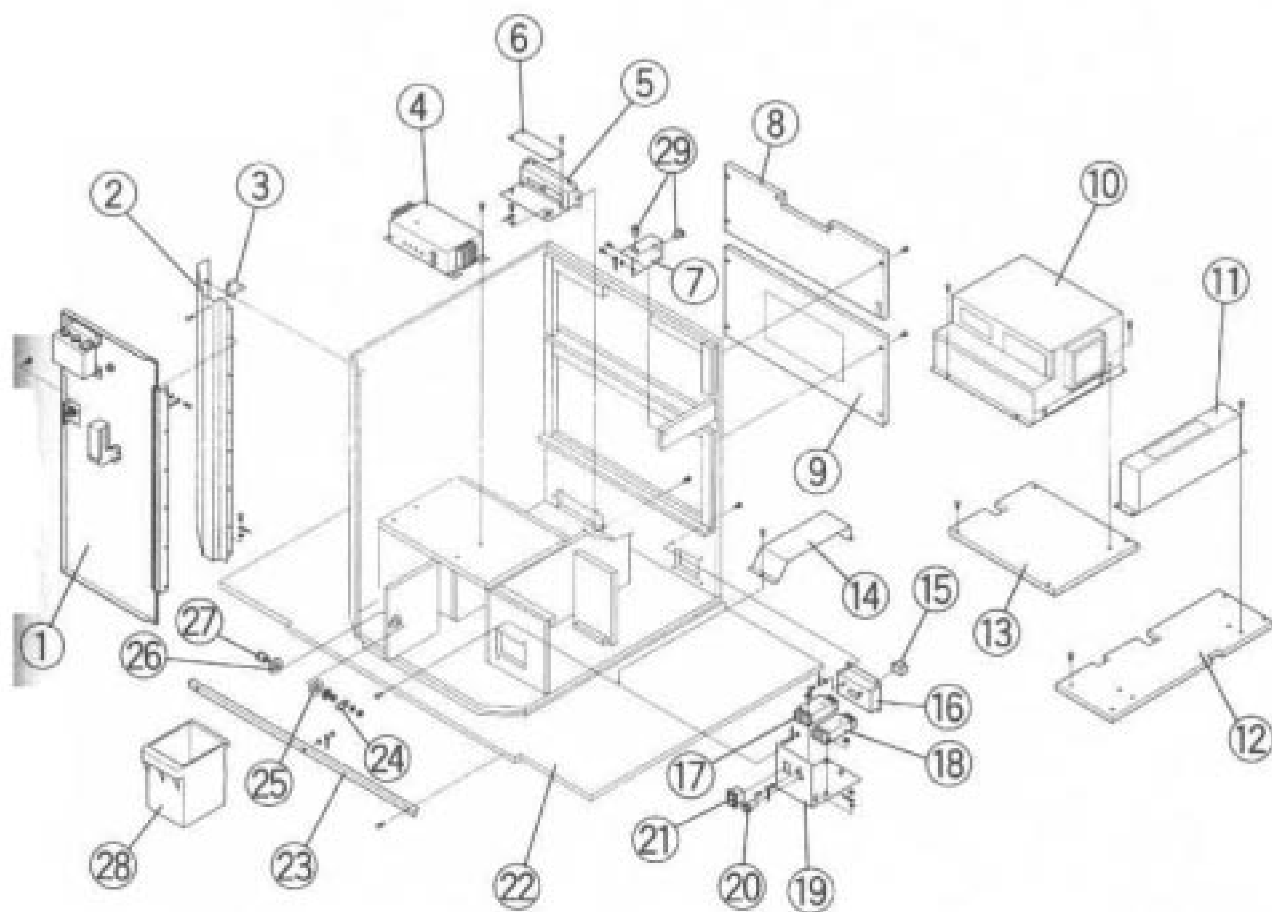
CABINET UNIT ASSY（1）

NO.	CODE/部品番号	名称	個数	備考
1		CONPANE UNIT ASSY	1	
2		FADER ASSY	1	
3	0000060944	＃14(BASE,CABINET)	1	
4	0000058024	SHOOT B	1	
5	0000057075	DVDプレーヤー	1	
6		PROJECTOR ASSY	1	
7	0000058084	GUIDE,LCD 2	1	
8	0000058053	BOX,OUTLET 2	1	
9	0000060944	＃15(BASE,CABINET)	1	
10	0000058059	PLATE,CORNER(R)	1	
11	0000058023	CORNER(R)	1	
12		BASS SPEAKER(R) ASSY	1	
13		BASS SPEAKER(L) ASSY	1	
14	0000060944	BASE,CABINET	1	
15		COIN SELECTOR ASSY	1	
16	0000058026	SHOOT C	1	
17	0000044841	モジュラコネクター	1	


1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17

CABINET UNIT ASSY (2)

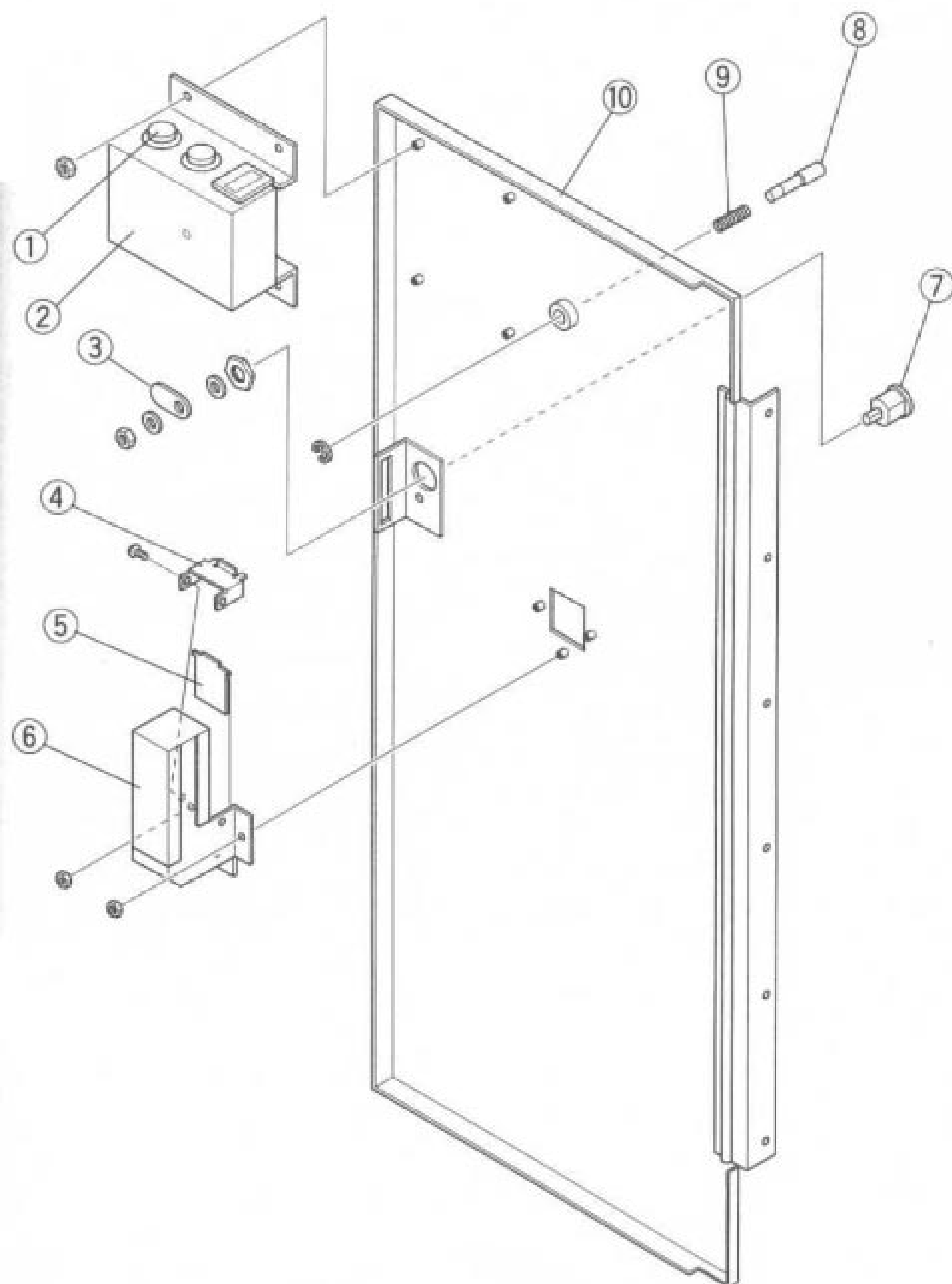
NO.	CODE/部品番号	名称	個数	備考
1		DOOR CABINET ASSY	1	
2	0000058022	CORNER(L)	1	
3	0000058057	PLATE,CORNER(L)	1	
4	0000057073	オーディオアンプ	1	
5	0000058037	BOX,AUDIO	1	
6	0000057952	通信用基板	1	
7	0000058051	BOX,OUTLET 1	1	
8	0000060944	#10(BASE,CABINET)	1	
9	0000060944	#11(BASE,CABINET)	1	
10		BOX,PCB ASSY	1	
11		BOX,POW ASSY	1	
12	0000060944	#13(BASE,CABINET)	1	
13	0000060944	#12(BASE,CABINET)	1	
14	0000061260	COVER,HERNES	2	
15	0000038363	AC INLET	1	
16	0000058050	BOX,INLET	1	
17	0000057160	ノイズフィルター	1	
18	0000031463	ノイズフィルター	1	
19	0000058044	PLATE,NF	1	
20	0000038021	サーキットプロテクタ	1	
21	0000005776	電源スイッチ	1	
22	0000060944	BASE,CABINET	1	
23	0000058033	GUARD,EDGE	1	
24	0000001264	PLATE,LOCK	1	
25	0000005684	ロックワッシャー	1	
26	0000005683	化粧リンク	1	
27	0000004800	LOCK（ランダム）	1	
28	0000006850	コインボックス	1	
29	0000060550	AC,OUTLET	2	



1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29

DOOR CABINET ASSY

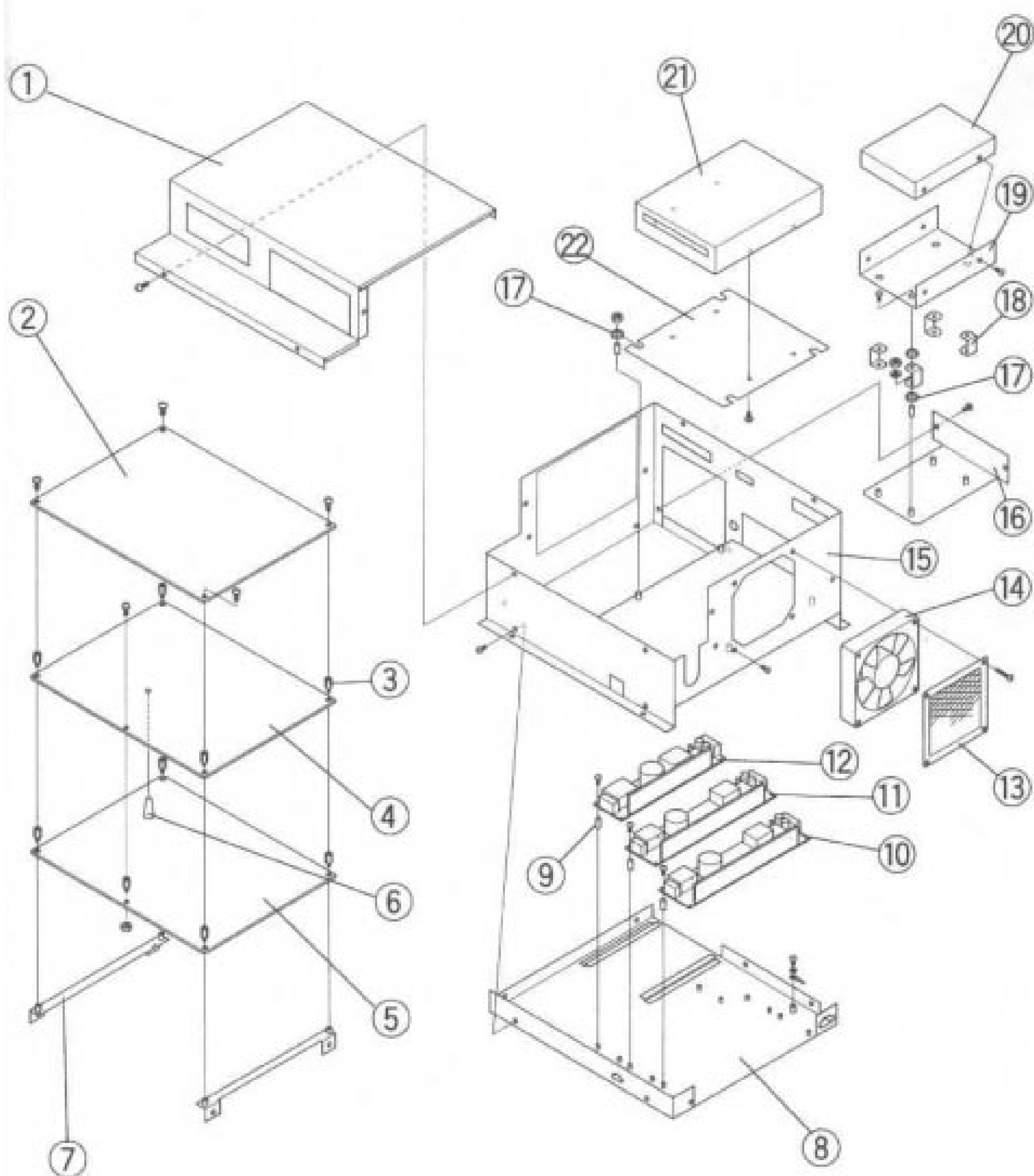
NO.	CODE /部品番号	名称	個数	備考
1	0000005098	プッシュスイッチ	2	
2	0000058055	BASE,SWITCH	1	
3	0000001264	PLATE,LOCK	1	
4	0000031530	PLATE,STOPPER	1	
5	0000031532	PLATE,OUT	1	
6	0000031576	COIN,RETURN	1	
7	0000005744	LOCK	1	
8	0000031527	SHAFT,PUSH	1	
9	0000031809	SPRING,COIL	1	
10	0000058013	DOOR,CABINET	1	



①
②
③
④
⑤
⑥
⑦
⑧
⑨
⑩

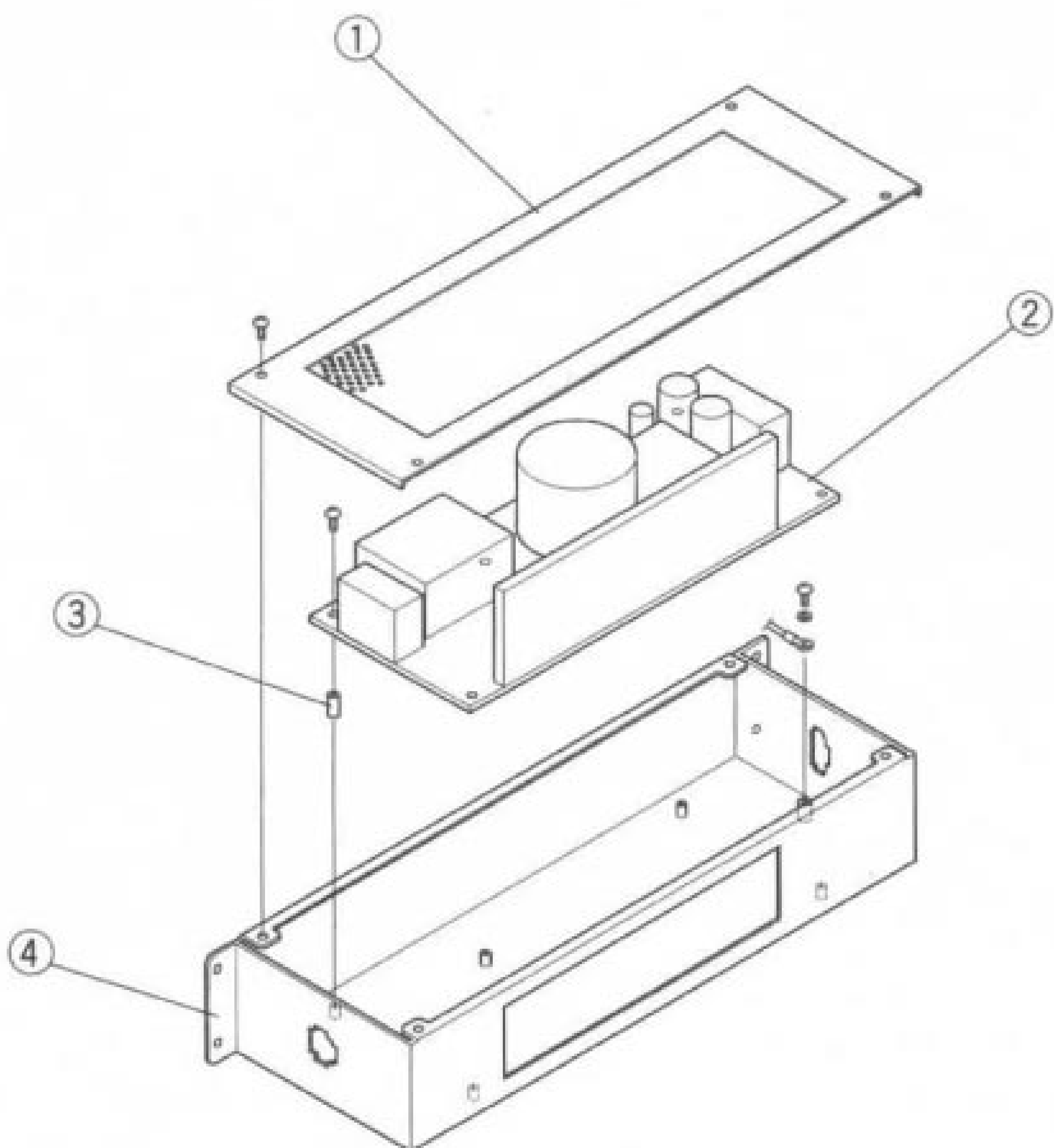
BOX,PCB ASSY（1）

NO.	CODE/部品番号	名称	個数	備考
1	0000058031	COVER,PCB	1	
2	0000057949	PCB(MAIN)	1	
3	0000006298	SPACER	9	SQ-17
4	0000057341	PCB(SUB 2)	1	
5	0000057948	PCB(SPU)	1	
6		樹脂スペーサー	1	KGPS-18RF
7	0000058047	STEP,PCB	2	
8	0000058030	BOX,PCB 2	1	
9	0000057670	SPACER	12	BP-10
10	0000053506	SW.REG.	1	
11	0000057184	SW.REG.	1	
12	0000053502	SW.REG.	1	
13	0000058038	PLATE,FAN	1	
14	0000059098	AC,FAN	1	
15	0000061127	BOX,PCB 1	1	
16	0000058035	BASE,HDD 2	1	
17	0000039354	GROMMET	12	
18	0000039288	LEG,HDD	4	
19	0000058034	BASE,HDD 1	1	
20	0000057146	HDD	1	
21	0000046695	CD DRIVE	1	
22	0000037771	SHELF,CD	1	


1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
17

BOX,PCB ASSY (2)

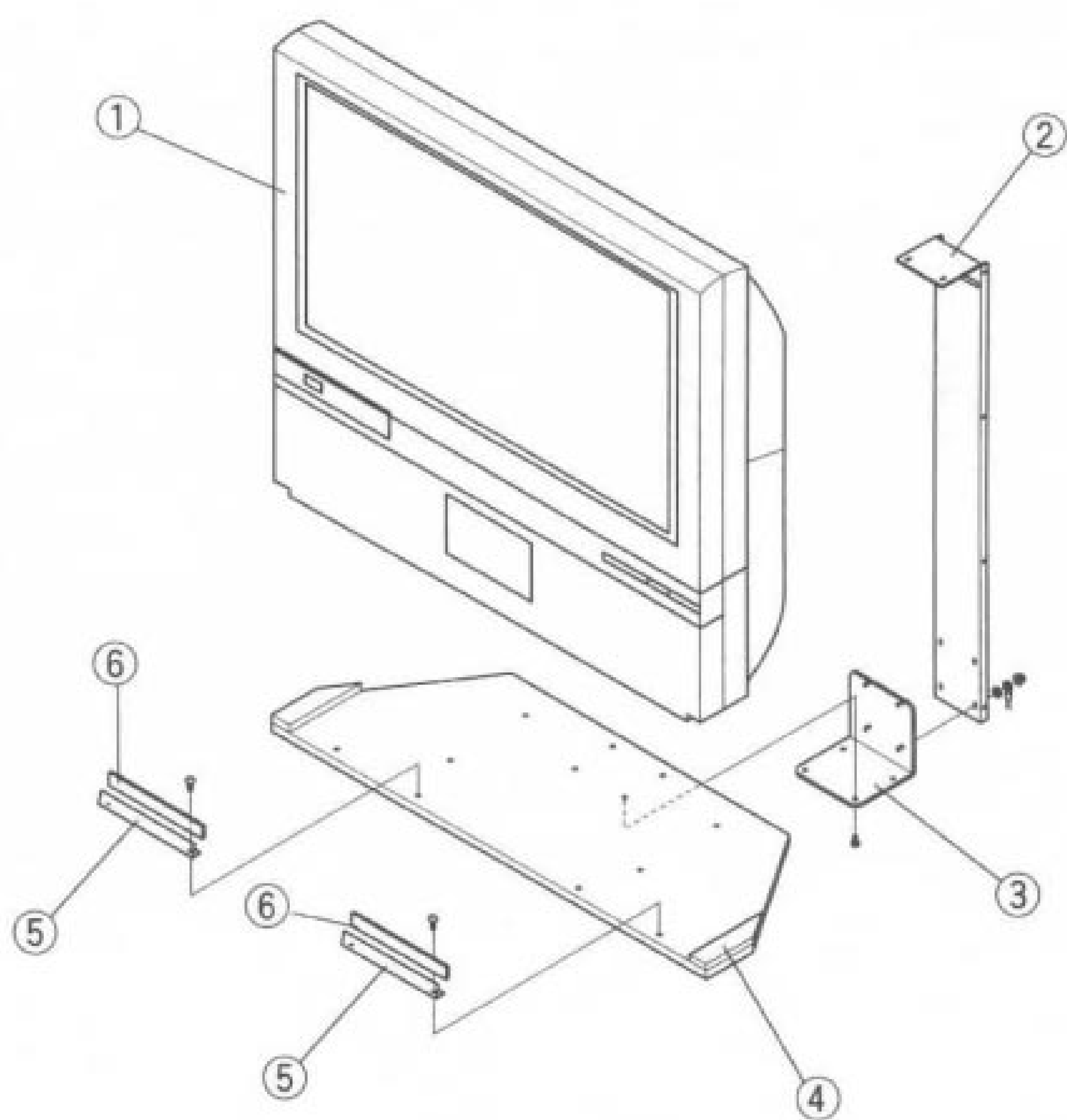
NO.	CODE/部品番号	名称	個数	備考
1	0000058046	COVER,POW	1	
2	0000057032	SW.REG.	1	
3	0000057670	SPACER	5	BP-10
4	0000058045	BOX,POW	1	



1
2
3
4

PROJECTOR ASSY

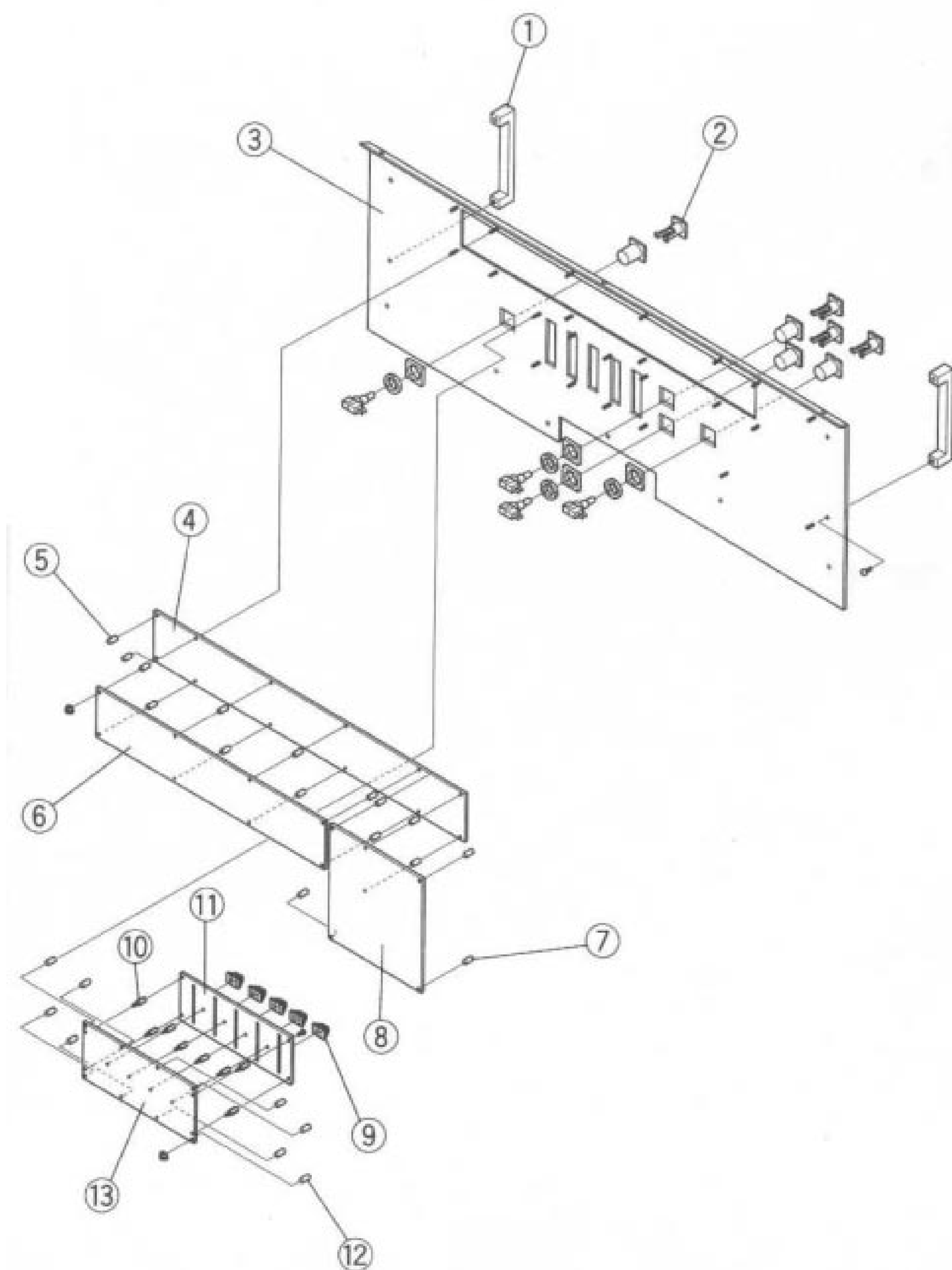
NO.	CODE/部品番号	名称	個数	備考
1	0000057071	液晶プロジェクタ	1	
2	0000058083	GUIDE,LCD 1	1	
3	0000061357	HOLDER,LCD 2	1	
4	0000058115	BASE,LCD	1	
5	0000058081	HOLDER,LCD 1	2	
6	0000058138	HOLDER,LCD 3	2	



1
2
3
4
5
6
5
6

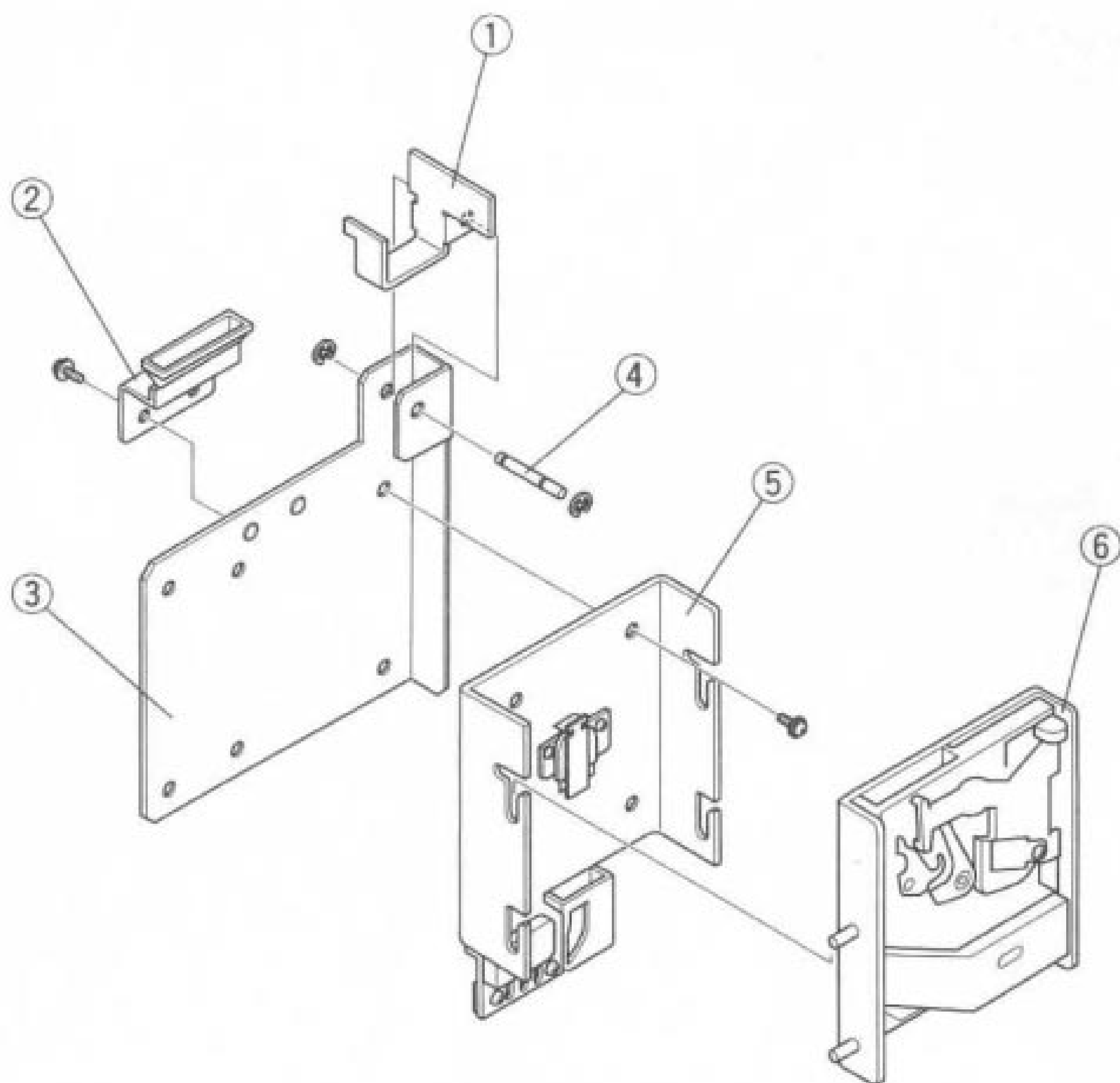
FADER ASSY

NO.	CODE/部品番号	名称	個数	備考
1	0000057840	ライン取手	2	
2	0000039350	OBSA-30UK-KN59	4	
3	0000061358	PLATE,FADER	1	
4	0000058126	PLATE,SEGMENT	1	
5	0000057668	スペーサー	13	EP11
6	0000057952	16セグ基板	1	
7	0000057669	スペーサー	3	EP14
8	0000057950	CONP基板	1	
9	0000058152	キートップ	5	
10	0000057667	スペーサー	8	MQ-9
11	0000058124	SHADE,FADER	1	
12	0000057669	スペーサー	8	EP14
13	0000057952	フェダー基板	1	


①
②
③
④
⑤
⑥
⑦
⑧
⑨
⑩
⑪
⑫
⑬

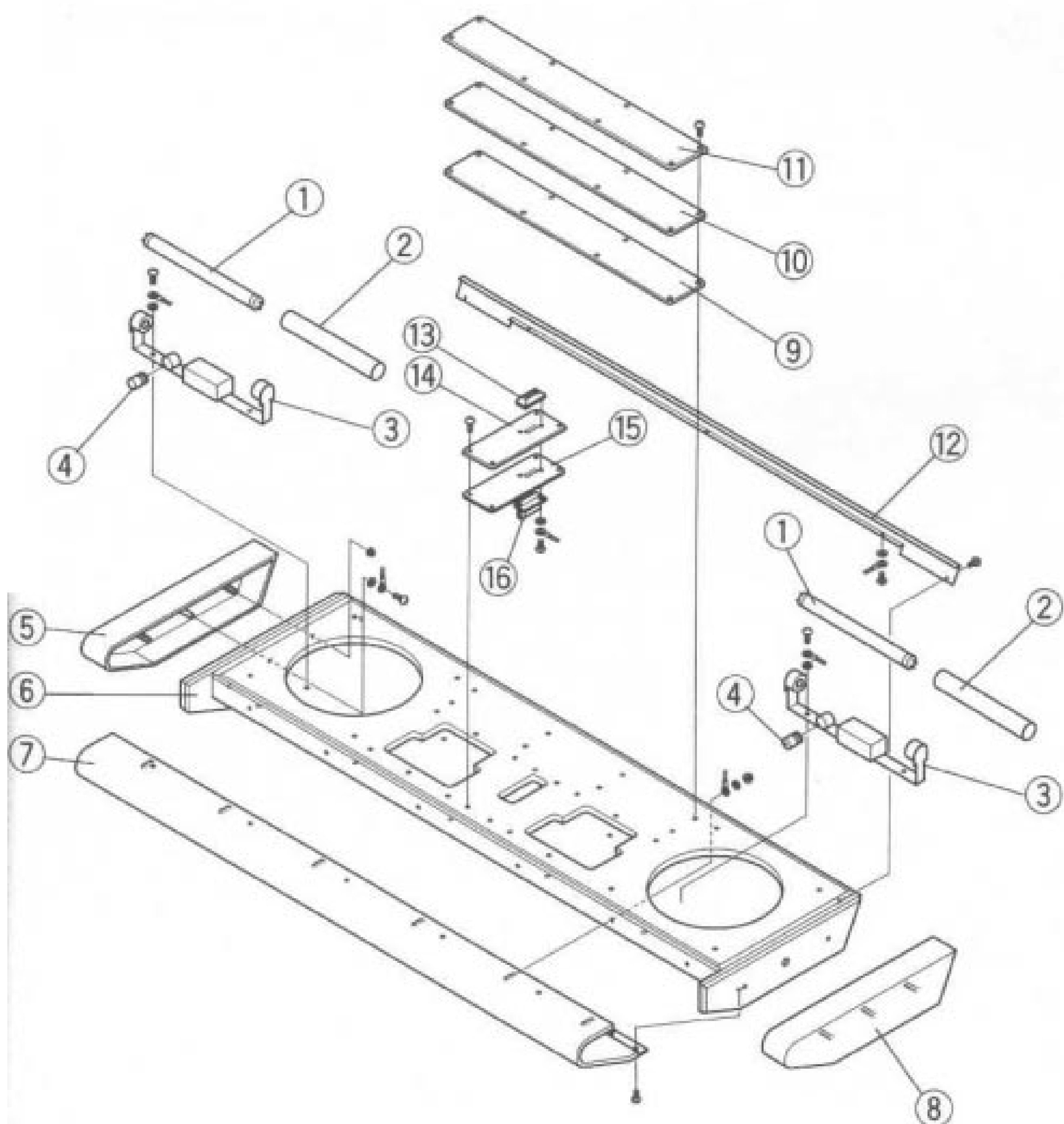
COIN SELECTOR ASSY

NO.	CODE /部品番号	名称	個数	備考
1	0000039279	LEVER,SHOOT	1	
2	0000049767	COLECTOR	1	
3	0000058036	BASE,SELECTOR	1	
4	0000013020	SHAFT,LEVER	1	
5	0000038873	CHANNEL BRACKET	1	
6	0000003151	COIN SELECTOR	1	


①
②
③
④
⑤
⑥

CONTROL PANEL UNIT (1)

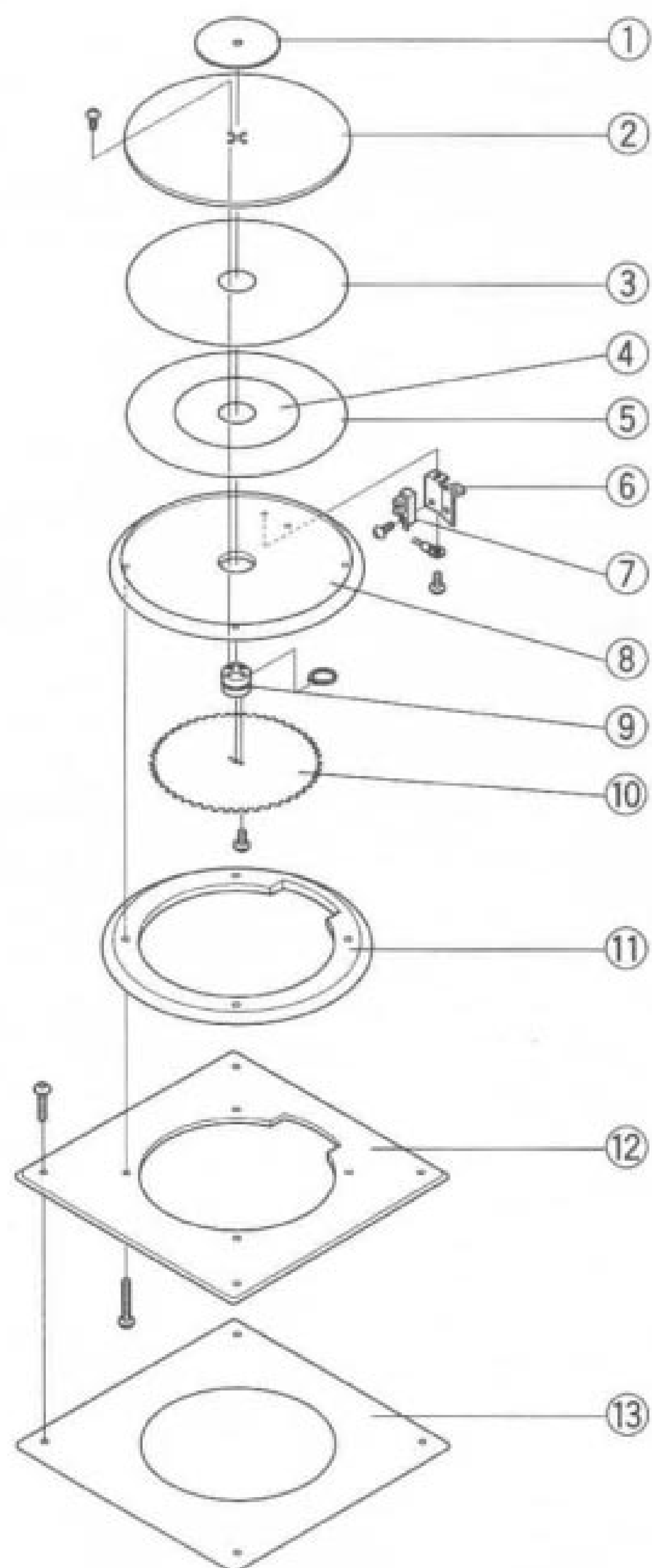
NO.	CODE/部品番号	名称	個数	備考
1	0000002941	FL8W	2	
2	0000039325	FILM,LAMP	2	
3	0000051804	HZ-085	2	
4	0000006532	FG-7E	2	
5	0000058070	SIDE,CONP(L)	1	
6	0000061394	BASE,CONP	1	
7	0000058273	REST,ARM	1	
8	0000058071	SIDE,CONP(R)	1	
9	0000058066	PLATE,LONG 2	1	
10	0000058806	SEAT,POP	1	
11	0000058130	PLATE,LONG 1	1	
12	0000058072	GUARD,CONP	1	
13	0000002515	TO-700	1	
14	0000058129	PLATE,CENTER 1	1	
15	0000058065	PLATE,CENTER 2	1	
16	0000039273	SHOOT,A	1	



1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16

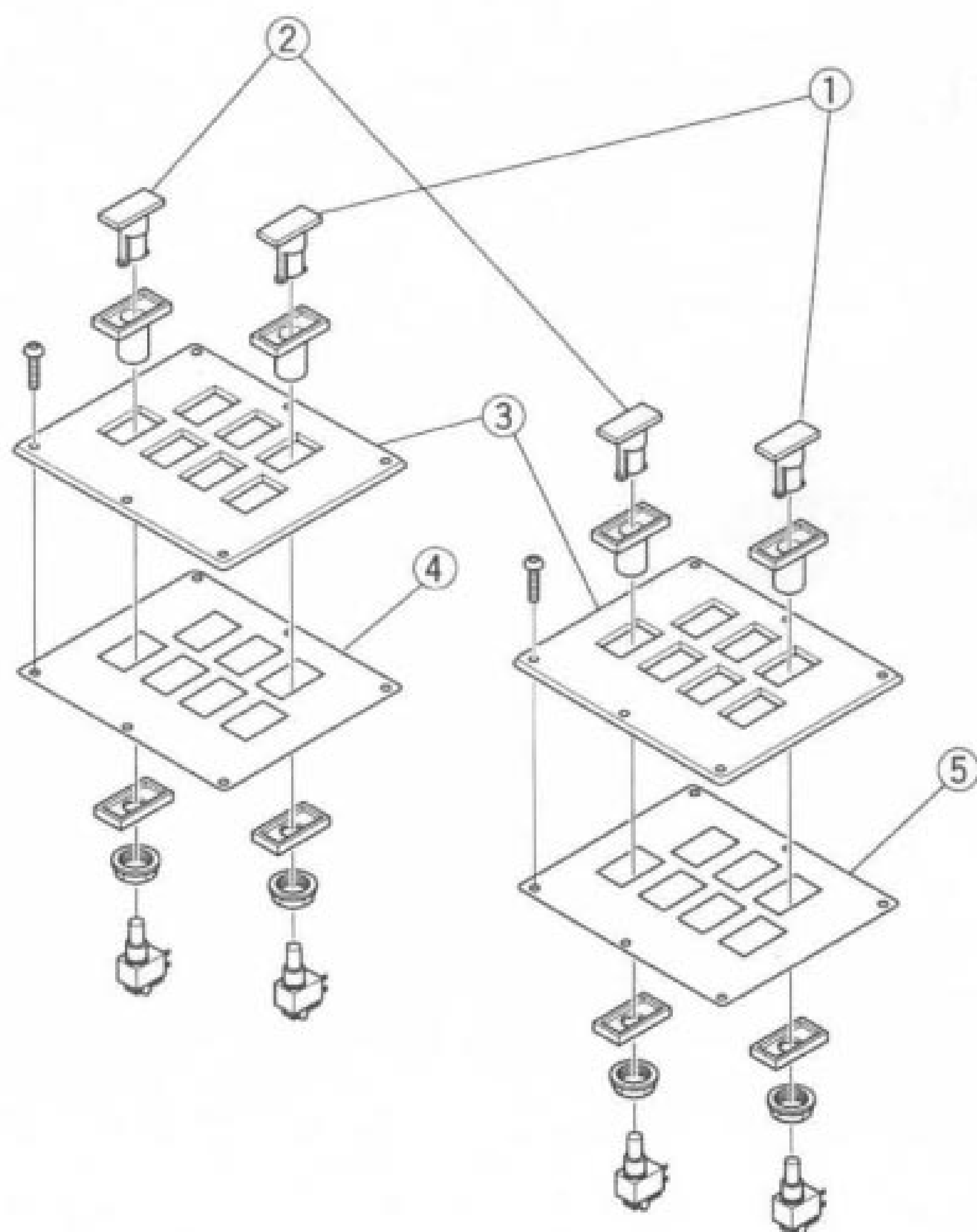
CONTROL PANEL UNIT (2)

NO.	CODE/部品番号	名称	個数	備考
1	0000058069	PLATE,DISK	1	
2	0000058131	DISK,TOP	1	
3	0000058132	FILM,DISK	1	
4	0000050813	FELT(2)	1	
5	0000058133	SPACER,DISK 2	1	
6	0000039267	PLATE,SENSOR	1	
7	0000040546	フォト,センサー	2	
8	0000058068	DISK,TABLE	1	
9	0000058075	SHAFT,TABLE	1	
10	0000039269	DISK,SLIT	1	
11	0000058134	DISK,LAMP	1	
12	0000058127	BASE,DISK 1	1	
13	0000058064	BASE,DISK 2	1	


①
②
③
④
⑤
⑥
⑦
⑧
⑨
⑩
⑪
⑫
⑬

CONTROL PANEL UNIT (3)

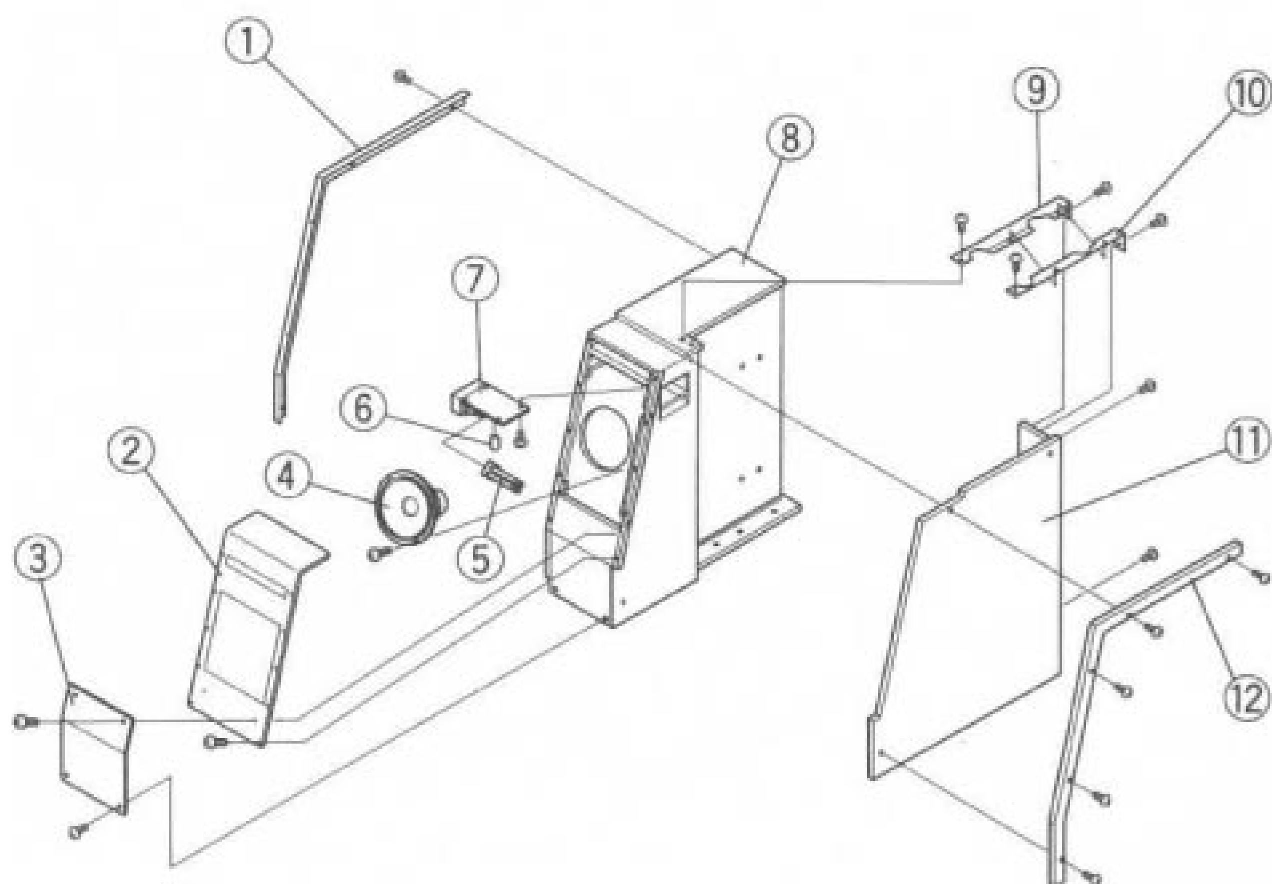
NO.	CODE /部品番号	名称	個数	備考
1	0000039351	OBSA-45UK-KN58	6	
2	0000048836	OBSA-45UK-KN77	8	
3	0000058135	PLATE,KEY 1	2	
4	0000058073	PLATE,KEY 2(L)	1	
5	0000058074	PLATE,KEY 2(R)	1	



2
1
3
4
5

BASS SPEAKER (R) ASSY

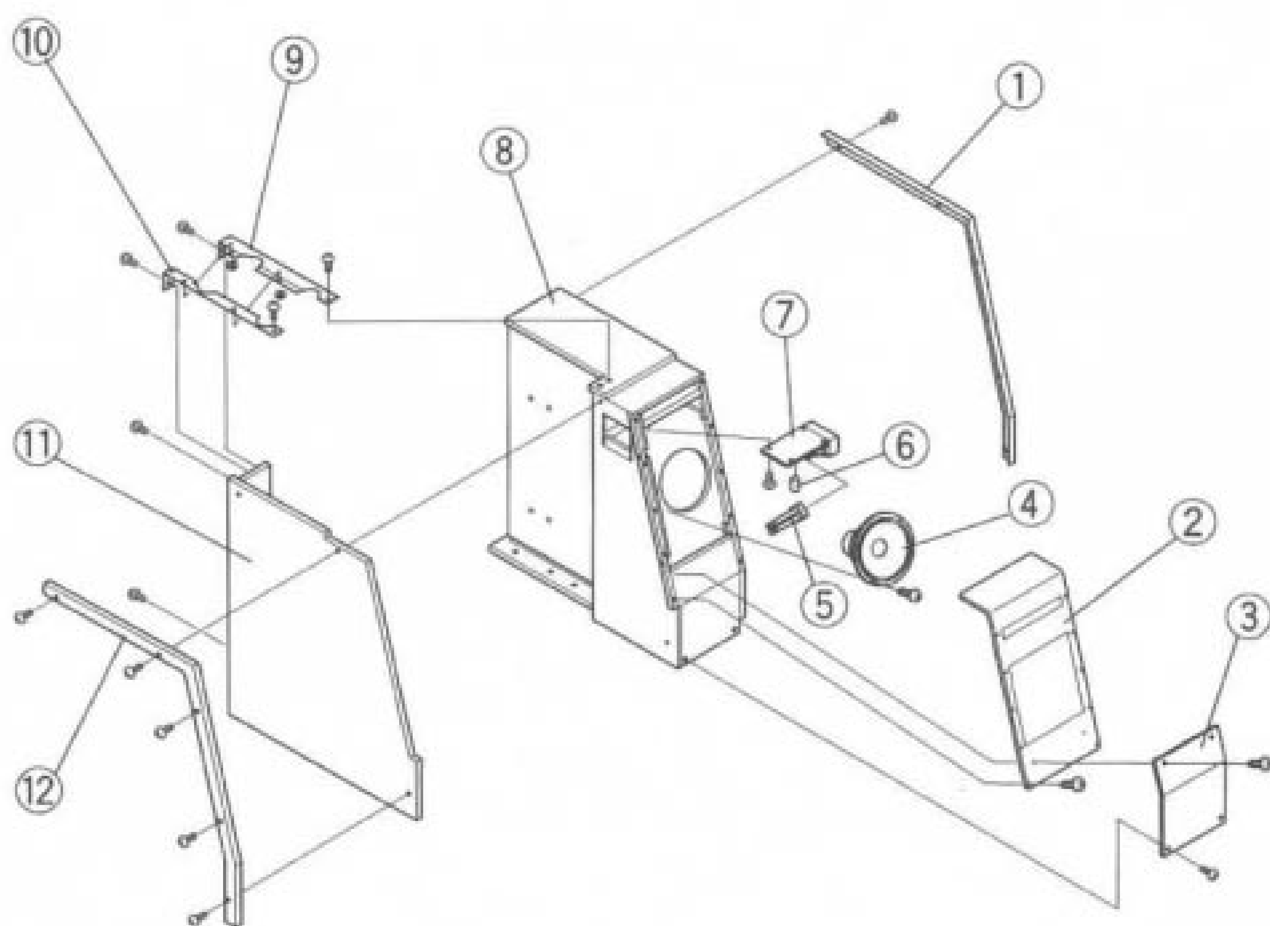
NO.	CODE/部品番号	名称	個数	備考
1	0000058099	RETAINER,SPEAKER(R2)	1	
2	0000058139	COVER,PMMA	1	
3	0000058102	PLATE,SHIELD	1	
4	0000057157	C-200LX251u00	1	
5	0000001306	FDL 18B	1	
6	0000002943	FG-1P	1	
7	0000057165	FDL 18W ASSY(R)	1	
8	0000060942	BASE,SPEAKER(R)	1	
9	0000058100	COVER,SPEAKER(R1)	1	
10	0000058101	COVER,SPEAKER(R2)	1	
11	0000058123	DOOR,SPEAKER(R)	1	
12	0000058098	RETAINER,SPEAKER(R1)	1	



1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12

BASS SPEAKER (L) ASSY

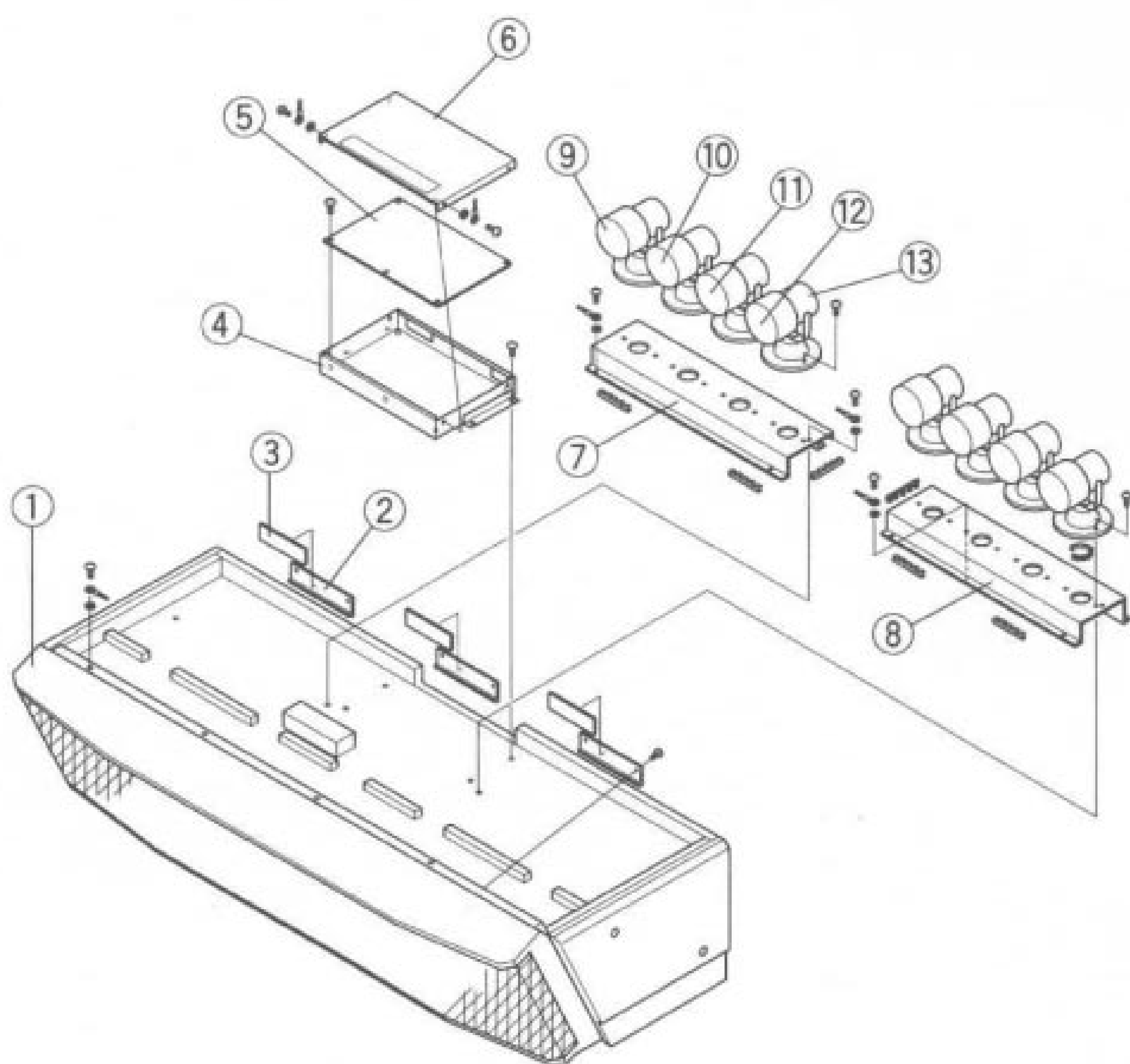
NO.	CODE /部品番号	名称	個数	備考
1	0000058106	RETAINER,SPEAKER(L2)	1	
2	0000058139	COVER,PMMA	1	
3	0000058102	PLATE,SHIELD	1	
4	0000057157	C-200LX251u00	1	
5	0000001306	FDL18B	1	
6	0000002943	FG-1P	1	
7	0000057164	FDL18W ASSY(L)	1	
8	0000060940	BASE,SPEAKER(L)	1	
9	0000058107	COVER,SPEAKER(L1)	1	
10	0000058108	COVER,SPEAKER(L2)	1	
11	0000058120	DOOR,SPEAKER(L)	1	
12	0000058105	RETAINER,SPEAKER(L1)	1	



⑩
⑨
⑧
①
⑦
⑥
⑪
④
②
⑤
③
⑫

TOP UNIT ASSY

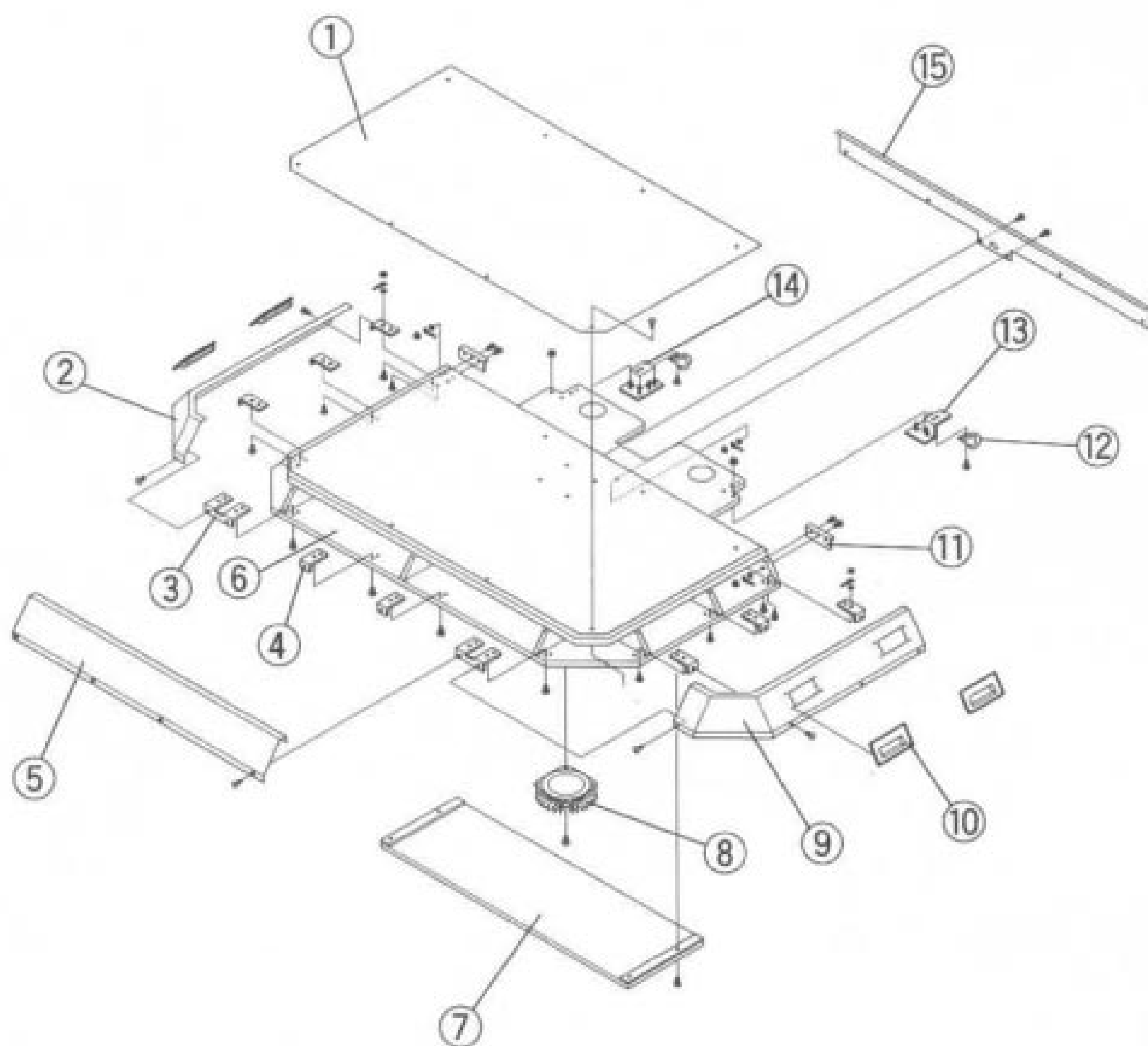
NO.	CODE/部品番号	名称	個数	備考
1	0000057156	スピーカーボックス	1	
2	0000058076	HOLDER,POP 2	3	
3	0000058137	HOLDER,POP 3	3	
4	0000058079	CASE,TOP	1	
5	0000057228	LAMP基板	1	
6	0000061129	COVER,CASE	1	
7	0000058077	BASE,SPOT(L)	1	
8	0000058078	BASE,SPOT(R)	1	
9	0000050798	ハロゲンランプ	2	赤色
10	0000055413	ハロゲンランプ	2	黄色
11	0000050801	ハロゲンランプ	2	緑色
12	0000050800	ハロゲンランプ	2	青色
13	0000055310	ハロゲンランプホルダー	8	



1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13

STAGE UNIT ASSY

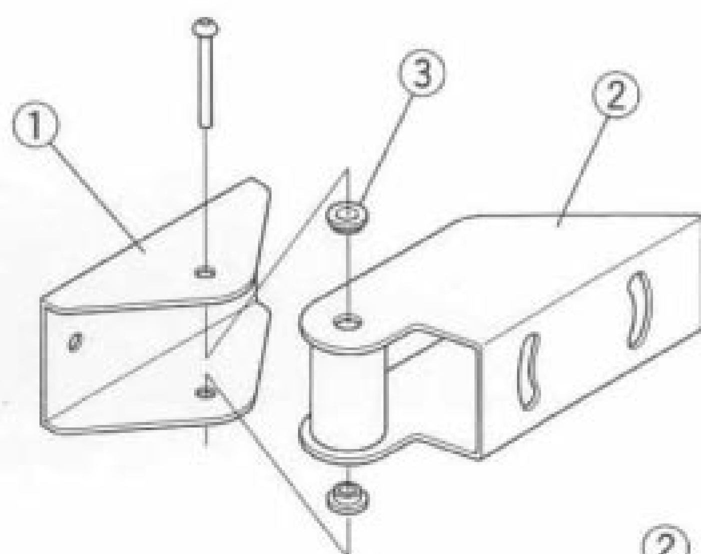
NO.	CODE /部品番号	名称	個数	備考
1	0000058094	PLATE,TOP	1	
2	0000061124	FRAME,SIDE(L)	1	
3	0000058095	PLATE,JOINT1	2	
4	0000058096	PLATE,JOINT2	8	
5	0000058088	FRAME,FRONT	1	
6	0000058116	BASE,STAGE	1	
7	0000058117	COVER,STAGE	1	
8	0000057076	AST-2B-4	1	
9	0000061125	FRAME,SIDE(R)	1	
10	0000057842	A-1191-2-A	4	
11	0000061126	PLATE,SHIELD	2	
12	0000057672	155-R40	2	
13	0000058092	PLATE,CASTER(R)	1	
14	0000058093	PLATE,CASTER(L)	1	
15	0000058091	FRAME,BACK	1	

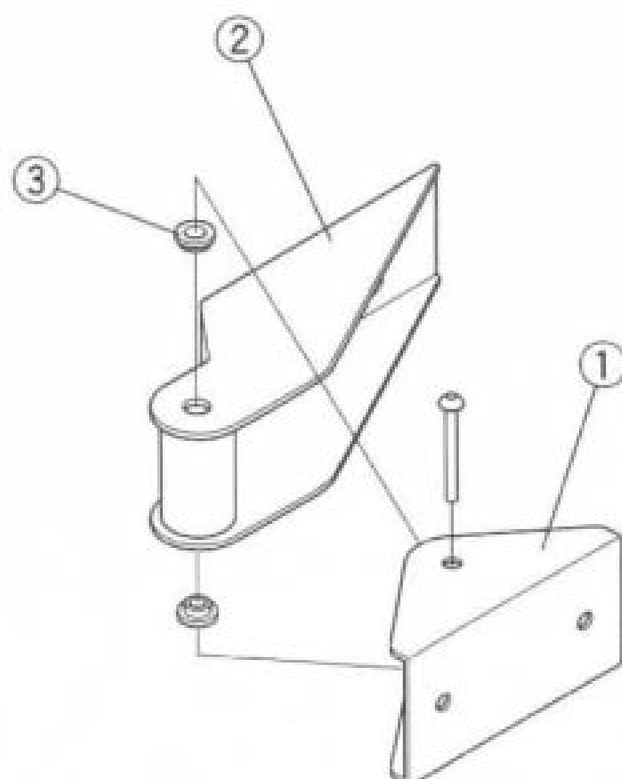


1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15

JOINT,SPEAKER ASSY

NO.	CODE/部品番号	名称	個数	備考
1	0000058424	JOINT,SPEAKER(A)	2	
2	0000058425	JOINT,SPEAKER(B)	2	
3	0000036527	80F-0603	4	





10 束線図

PCB BOX UNIT

TWINKLE/MAIN
GQ751PWB(A2) 0000039085

TWINKLE/SUB

TWINKLE/SPU

SW.REG UNIT

DVD
XV-D701

40inch MONITOR
40Z1P

AMP



結線表1

[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]

TOP

LAMP
GQ863PWB(F1)
0000056604

BASS UNIT L

STAGE

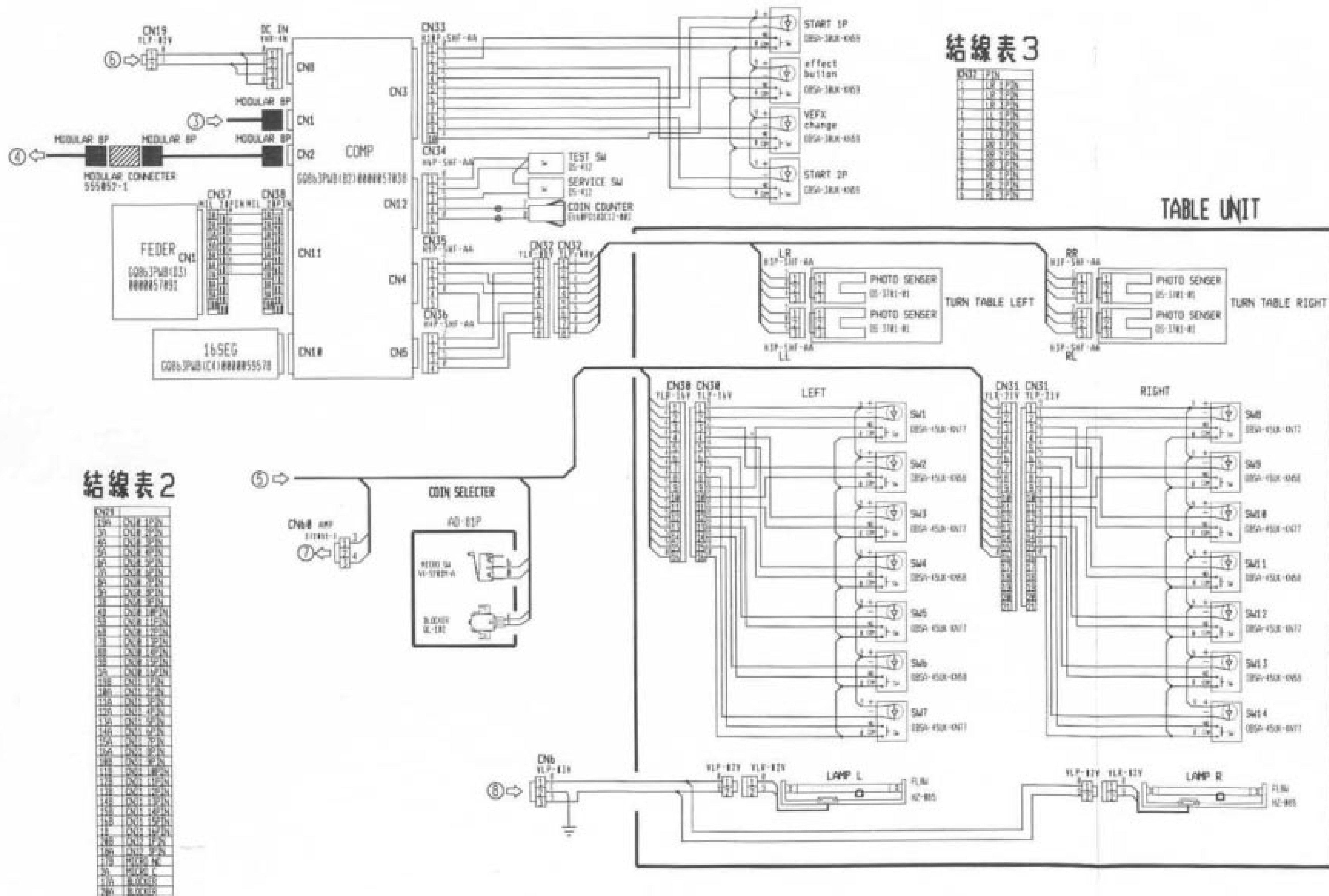
PANEL
GQ863PWB(E4)
0000059516

外部出力

BASS UNIT R

Color Table (線色の指定)

NO.	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	E
Color	black (黒)	brown (茶)	red (赤)	orange (橙)	yellow (黄)	green (緑)	blue (青)	purple (紫)	gray (灰)	white (白)	green/yellow (緑/黄)



Color Table（線色の指定）

NO.	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	E
Color	black（黒）	brown（茶）	red（赤）	orange（橙）	yellow（黄）	green（緑）	blue（青）	purple（紫）	gray（灰）	white（白）	green/yellow（緑/黄）

コナミ株式会社

本社	〒105-6021	東京都港区虎ノ門4-3-1	城山JTビル	
販売本部	〒163-0448	東京都新宿区西新宿2-1-1	新宿三井ビルディング48F	TEL.03-3342-3456

販売会社

■北海道コナミ株式会社	〒060-0001	北海道札幌市中央区北一条西5-2-9	北一条三井ビル	TEL.011-232-3778
旭川出張所	〒070-0030	北海道旭川市宮下通9-766	キタノビル402号	TEL.0166-27-3789
帯広出張所	〒080-0802	北海道帯広市東2条南16-11-1	パシフィッククリアコート302号	TEL.0155-24-0045
■東北コナミ株式会社	〒980-6111	宮城県仙台市青葉区中央1-3-1	AER11F	TEL.022-264-1345
秋田出張所	〒010-0013	秋田県秋田市南通築地4-10	アーバンシティ904号	TEL.018-836-5678
盛岡出張所	〒020-0883	岩手県盛岡市志家町2-6	SNIマンション志家町206号	TEL.019-654-4678
郡山出張所	〒963-8001	福島県郡山市大町2-20-1	[illegible]	TEL.0249-36-3456
山形出張所	〒990-2411	山形県山形市[illegible]町14-14-4	グランドプレステージ403号	TEL.023-625-3567
■東京コナミ株式会社	〒163-0448	東京都新宿区西新宿2-1-1	新宿三井ビルディング48F	TEL.03-3348-0234
新潟出張所	〒950-0912	新潟県新潟市南笹口1-1-24	パストラルハイム新潟309号	TEL.025-248-5678
長野出張所	〒380-0915	長野県長野市大字稲葉上千田沖126-6	パールドパティオ稲葉401号	TEL.0262-25-8789
宇都宮出張所	〒321-0945	栃木県宇都宮市宿郷2-4-32	[illegible]	TEL.028-638-3447
甲府出張所	〒400-0031	山梨県甲府市丸の内2-33-11	マンショングリーンアース105号	TEL.0552-27-5780
千葉出張所	〒273-0005	千葉県船橋市本町6-18-5	大和船橋ビル西館504号	TEL.0474-25-7890
錦糸町出張所	〒130-0012	東京都墨田区太平4-6-17	シェグラン[illegible]506号	TEL.03-3623-9789
豊島出張所	〒173-0002	東京都板橋区稲荷台19-11	シティハイツ板橋本町207号	TEL.03-3579-6567
新宿出張所	〒161-0034	東京都新宿区上落合1-6-1	ドルチェ落合502号	TEL.03-3367-1567
世田谷出張所	〒154-0005	東京都世田谷区三宿2-15-4	メゾンドロワール206号	TEL.03-5486-4789
国分寺出張所	〒185-0012	東京都国分寺市本町3-7-20	[illegible]206号	TEL.0423-59-1258
■埼玉コナミ株式会社	〒331-0852	埼玉県大宮市桜木町1-7-5	ソニックシティビル25F	TEL.048-647-1000
土浦出張所	〒300-0034	茨城県土浦市港町1-8-5	ホープレジデンス402号	TEL.0298-27-0467
■神奈川コナミ株式会社	〒220-8135	神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1	横浜ランドマークタワー35F	TEL.045-224-3345
川崎出張所	〒211-0025	神奈川県川崎市中原区木月471	大岡ビル301号	TEL.044-433-6789
■愛知コナミ株式会社	〒450-0003	愛知県名古屋市中村区名駅南1-24-30	名古屋三井ビル本館2F	TEL.052-562-4567
静岡出張所	〒420-0046	静岡県静岡市吉野町2-12	アミニティ松木502号	TEL.054-221-1234
岐阜出張所	〒500-8163	岐阜県岐阜市鶴田町2-2	コーポ大西II 401号	TEL.058-248-9789
名東出張所	〒465-0013	愛知県名古屋市名東区社口2-102-2	グリーンキャピタル503号	TEL.052-771-4888
鈴鹿出張所	〒510-0244	三重県鈴鹿市白子町3034-3	マンション[illegible]白子101号	TEL.0593-68-1223
岡崎出張所	〒444-0943	愛知県岡崎市矢作町字西林寺93-5	サングリーンやはぎ702号	TEL.0564-34-2974
■北陸コナミ株式会社	〒920-0918	石川県金沢市尾山町2-17	中屋三井ビル2F201号	TEL.076-235-2345
富山出張所	〒939-8213	富山県富山市黒瀬[illegible]47-3	[illegible]1003号	TEL.0764-23-8789
金沢出張所	〒921-8005	石川県金沢市間明2-24-3	国際ドムス間明303号	TEL.076-292-3357
福井出張所	〒910-0843	福井県福井市西開発3-113	国際ドムス西開発601号	TEL.0776-52-5567
■大阪コナミ株式会社	〒530-0001	大阪府大阪市北区梅田1-11-4	大阪駅前第4ビル17F	TEL.06-6347-5557
京都出張所	〒602-0067	京都府京都市上京区[illegible]586	ヴィラ[illegible]502号	TEL.075-431-7890
和歌山出張所	〒640-8063	和歌山県和歌山市西釘貫丁2-53	プレミール石川803号室	TEL.0734-33-6648
奈良出張所	〒630-8355	奈良県奈良市南魚屋町9-1	メープルコート中村P-II 405号	TEL.0742-26-0789
東大阪出張所	〒578-0972	大阪府東大阪市鴻池町1-27-28	リビング・アメニティ[illegible]401号	TEL.06-6747-2456
堺出張所	〒590-0933	大阪府堺市榎之町東1-1-7	KOKOレジデンス[illegible]303号	TEL.0722-24-1012
茨木出張所	〒567-0810	大阪府茨木市宮元町2-32	レジデンス[illegible]102号	TEL.0726-21-9345
吹田出張所	〒564-0062	大阪府吹田市垂水町3-21-18	江坂第2[illegible]マンション301号	TEL.06-6389-9456
滋賀出張所	〒525-0031	滋賀県草津市若竹町1-46	ライフコート草津402号	TEL.077-561-8567
■兵庫コナミ株式会社	〒650-0034	兵庫県神戸市中央区京町75-2	朝日生命保険神戸京町ビル3F	TEL.078-334-3456
西宮出張所	〒662-0824	兵庫県西宮市門戸東町1-52	ロイヤルシャトー門戸103号	TEL.0798-57-2789
姫路出張所	〒670-0932	兵庫県姫路市下寺町110	[illegible]302号	TEL.0792-82-9789
豊岡出張所	〒668-0013	兵庫県豊岡市中陰490	アメニティ豊岡310号	TEL.0796-29-0456
■中国コナミ株式会社	〒730-0051	広島県広島市中区大手町	2-7-10	TEL.082-245-3456
岡山出張所	〒700-0822	岡山県岡山市表町2-5-51	メゾン表町401号	TEL.086-224-2567
米子出張所	〒683-0035	鳥取県米子市目久美町23-1	グリーンピア米子駅前605号	TEL.0859-23-2567
山口出張所	〒753-0056	山口県山口市湯田温泉5-1-14	山内ヴィラージュ602号	TEL.0839-23-7888
■四国コナミ株式会社	〒760-0017	香川県高松市番町1-1-5	日本生命高松ビル新館3F	TEL.087-822-8801
松山出張所	〒790-0012	愛媛県松山市湊町5-3-2	KBコート市駅前405号	TEL.089-935-6890
高知出張所	〒780-8037	高知県高知市城山町183-2	城山[illegible]ハイツ5号棟3F	TEL.0888-34-5066
徳島出張所	〒770-0937	徳島県徳島市富田橋8-6	ライオンズマンション[illegible]506号	TEL.0886-26-4861
■九州コナミ株式会社	〒810-0001	福岡県福岡市中央区天神4-2-20	天神幸ビル3F	TEL.092-715-2367
佐賀出張所	〒841-0036	佐賀県鳥栖市秋葉町3-8-1	[illegible]マンションI 808号	TEL.0942-82-1258
長崎出張所	〒854-0063	長崎県諫早市貝津町2842	ウエルスカムラ303号	TEL.0957-26-2768
大分出張所	〒870-0813	大分県大分市王子山の手21組	ザ・ライブラリー301号	TEL.097-544-4028
熊本出張所	〒862-0913	熊本県熊本市尾ノ上4-11-47	ミヒロマンション406号	TEL.096-365-3118
宮崎出張所	〒880-0801	宮崎県宮崎市老松1-4-35	サーパス中央公園302号	TEL.0985-26-4567
鹿児島出張所	〒890-0082	鹿児島県鹿児島市紫原7-3-13	コスモウイング西紫原402号	TEL.099-258-4388
沖縄出張所	〒901-0155	沖縄県那覇市金城5-3-1	エミュランス505号	TEL.098-857-7268
■中央コナミ株式会社	〒101-0052	東京都千代田区神田小川町2-2	センタークレストビル9F	TEL.03-3294-7890

コナミサービス株式会社

東京サービスセンター	〒163-0448	東京都新宿区西新宿2-1-1	新宿三井ビルディング48F	TEL.03-3348-4567
大阪サービスセンター	〒561-0834	大阪府豊中市庄内栄町	4-23-18	TEL.06-6334-0335
名古屋サービスセンター	〒450-0003	愛知県名古屋市中村区名駅南1-24-30	名古屋三井ビル本館2F	TEL.052-562-1345
札幌サービスセンター	〒060-0001	北海道札幌市中央区北一条西5-2-9	北一条三井ビル	TEL.011-232-2322
仙台サービスセンター	〒980-6111	宮城県仙台市青葉区中央1-3-1	AER11F	TEL.022-264-1315
金沢サービスセンター	〒920-0918	石川県金沢市尾山町2-17	中屋三井ビル2F201号	TEL.076-221-7080
広島サービスセンター	〒730-0051	広島県広島市中区大手町2-7-10	三井ビル9F	TEL.082-245-4466
高松サービスセンター	〒760-0017	香川県高松市番町1-1-5	日本生命高松ビル新館3F	TEL.0878-22-8803
福岡サービスセンター	〒810-0001	福岡県福岡市中央区天神4-2-20	天神幸ビル3F	TEL.092-715-8100